

全国から見た

「平成 2 4 年度 県内市町村の財政状況」

(グラフ・図表編)

目次

○経常収支比率と実質赤字比率・連結実質赤字比率の状況

- 資料1 経常収支比率及び赤字団体数(実質赤字比率・連結実質赤字比率)の推移
- 資料2 各都道府県の経常収支比率(市町村平均)の対前年度比較
- 資料3 近畿2府4県の経常収支比率(市町村平均)の推移
- 資料4 平成24年度全国市区町村における奈良県内各市町村の経常収支比率の状況
- 資料5 平成24年度奈良県内各市町村の経常収支比率の状況
- 資料6 平成24年度経常収支比率の全国順位が1,600位以下であった県内市町村の順位の推移
- 資料7 平成24年度経常収支比率の全国順位が1,300位～1,599位であった県内市町村の順位の推移
- 資料8 平成24年度経常収支比率の全国順位が900位～1,299位であった県内市町村の順位の推移
- 資料9 平成24年度経常収支比率の全国順位が899位以上であった県内市町村の順位の推移
- 資料10 各都道府県の経常収支比率(市町村平均)の健康診断表(全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)
- 資料11 奈良県内各市町村の経常収支比率の健康診断表(全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)
- 資料12 経常収支比率が全国平均より下回っている(「健康」である)奈良県内市町村数の推移
- 資料13 奈良県内各市町村の経常収支比率の対前年度比較
- 資料14 平成24年度各都道府県の経常収支比率(市町村平均)の状況
- 資料15 平成24年度奈良県内各市町村の経常収支比率の状況

○実質公債費比率の状況

- 資料16 各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)の対前年度比較
- 資料17 近畿2府4県の実質公債費比率(市町村平均)の推移
- 資料18 平成24年度全国市区町村における奈良県内各市町村の実質公債費比率の状況
- 資料19 各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)の健康診断表(全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)
- 資料20 奈良県内各市町村の実質公債費比率の健康診断表(全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)
- 資料21 実質公債費比率が全国平均より下回っている(「健康」である)奈良県内市町村数の推移
- 資料22 奈良県内各市町村の実質公債費比率の対前年度比較
- 資料23 平成24年度各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)の状況
- 資料24 平成24年度奈良県内各市町村の実質公債費比率の状況

○将来負担比率の状況

- 資料25 各都道府県の将来負担比率(市町村平均)の対前年度比較
- 資料26 近畿2府4県の将来負担比率(市町村平均)の推移
- 資料27 平成24年度全国市区町村における奈良県内各市町村の将来負担比率の状況
- 資料28 各都道府県の将来負担比率(市町村平均)の健康診断表(全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)
- 資料29 奈良県内各市町村の将来負担比率の健康診断表(全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)
- 資料30 将来負担比率が全国平均より下回っている(「健康」である)奈良県内市町村数の推移
- 資料31 奈良県内各市町村の将来負担比率の対前年度比較
- 資料32 平成24年度各都道府県の将来負担比率(市町村平均)の状況
- 資料33 平成24年度奈良県内各市町村の将来負担比率の状況

○市町村税徴収率の状況

- 資料34 近畿2府4県の市町村税徴収率(市町村平均)の推移

資料35	平成23年度各都道府県の市町村税徴収率(市町村平均)の健康診断表(全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)
資料36	平成24年度奈良県内各市町村の税徴収率の健康診断表(全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)
資料37	市町村税徴収率が全国平均より上回っている(「健康」である)奈良県内市町村数の推移
資料38	奈良県内各市町村の税徴収率の対前年度比較
資料39	平成23年度各都道府県の税徴収率(市町村平均)の状況
資料40	平成24年度奈良県内各市町村の税徴収率の状況
資料41	平成24年度税徴収率と現年課税分収入済額・滞納繰越分収入済額の割合

○市町村の給与、職員数の状況

資料42	奈良県内市町村のラスパイレス指数の推移
資料43	平成24年全国市区町村における奈良県内各市町村のラスパイレス指数の状況
資料44	奈良県内各市町村のラスパイレス指数(参考値)の健康診断表(全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)
資料45	平成24年全国市区町村における奈良県内各市町村の人口1千人あたり職員数の状況
資料46	県内12市の職員数の推移
資料47	県内15町の職員数の推移
資料48	県内12村の職員数の推移
資料49	奈良県内各市町村の職員数の健康診断表(全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)

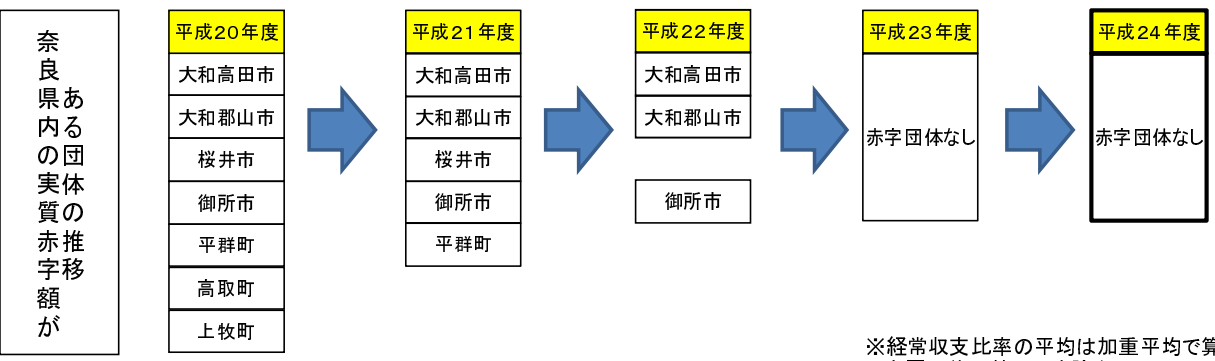
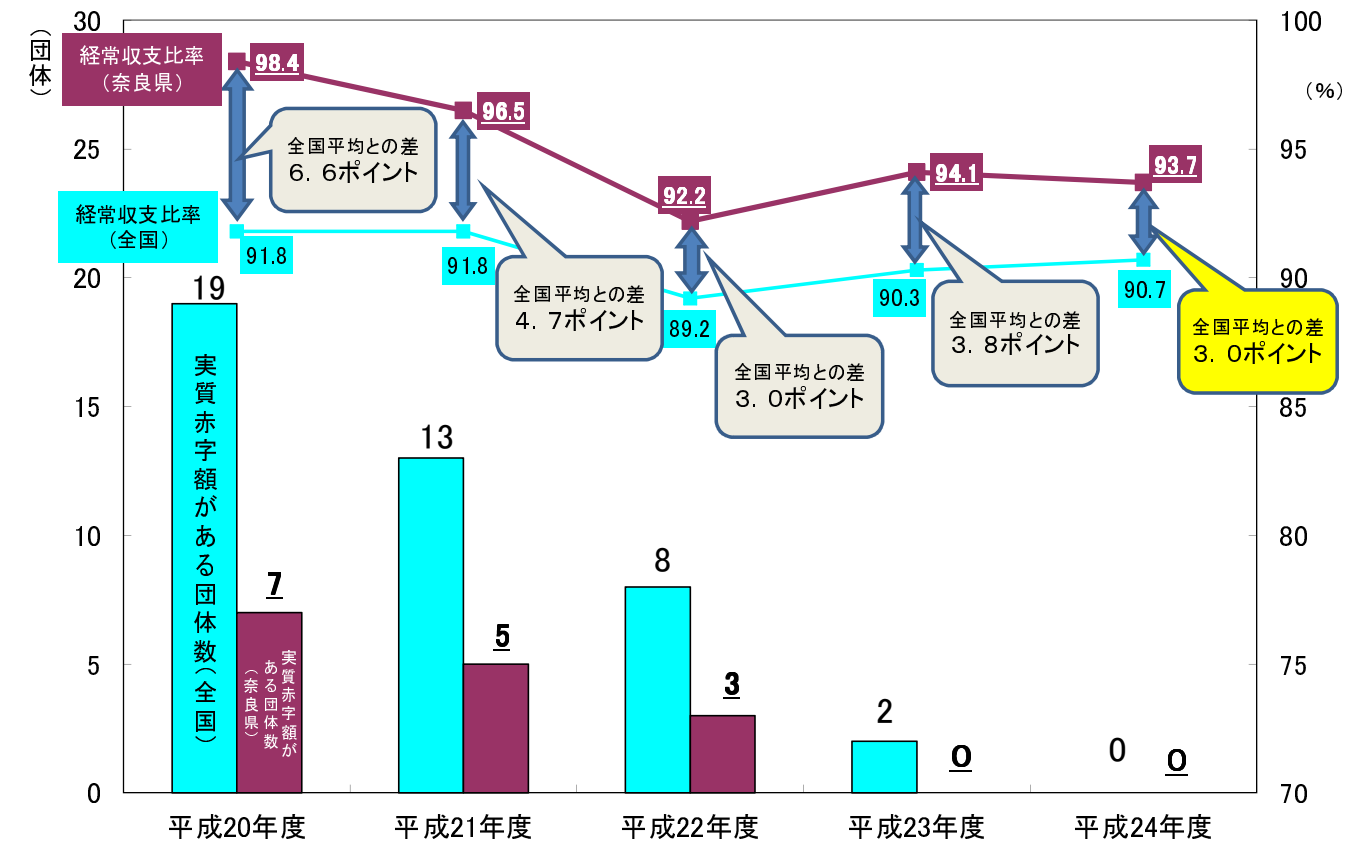
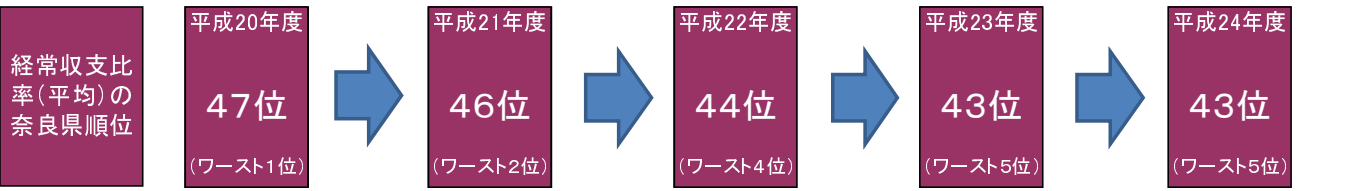
○経常収支比率と将来負担比率及びラスパイレス指数の相関関係の分析

資料50	平成24年度全国市区町村における奈良県内各市町村の経常収支比率とラスパイレス指数の計の状況
資料51	平成24年度奈良県内各市町村の経常収支比率とラスパイレス指数の内訳
資料52	各都道府県の経常収支比率(市町村平均)と将来負担比率(市町村平均)の相関関係
資料53	奈良県内各市町村の経常収支比率と将来負担比率の相関関係
資料54	奈良県内各市町村の経常収支比率とラスパイレス指数の相関関係

経常収支比率及び赤字団体数(実質赤字比率・連結実質赤字比率)の推移

資料1

○経常収支比率の全国平均が0.4ポイント悪化し、県内市町村平均が0.4ポイント改善した結果、全国平均との差は縮小したものの、依然として全国平均を上回っており、財政健全化に向けた継続的な取り組みが必要。
○経常収支比率の全国順位はワースト5位であり、前年度と順位の変動はなし。
○平成23年度においてようやく奈良県内の全団体が赤字団体から脱却。平成24年度においても引き続き全団体が黒字決算となった。(連結実質赤字額がある団体もなし)
○改善の主な要因は、普通交付税の増等による経常的収入の増及び、公債費や人件費の減による経常的支出の減。



※経常収支比率の平均は加重平均で算出
全国平均は特別区を除く

連結実質赤字額がある団体数

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
全国	39	31	17	9	7
うち奈良県	3	2	—	—	—

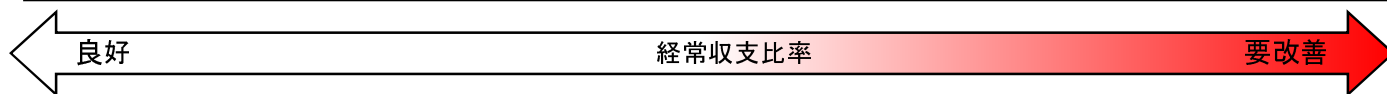
(大和高田市、御所市、高取町) (大和高田市、御所市)

連結実質赤字額:
全会計(一般会計及びすべての特別会計)を対象とした実質赤字額

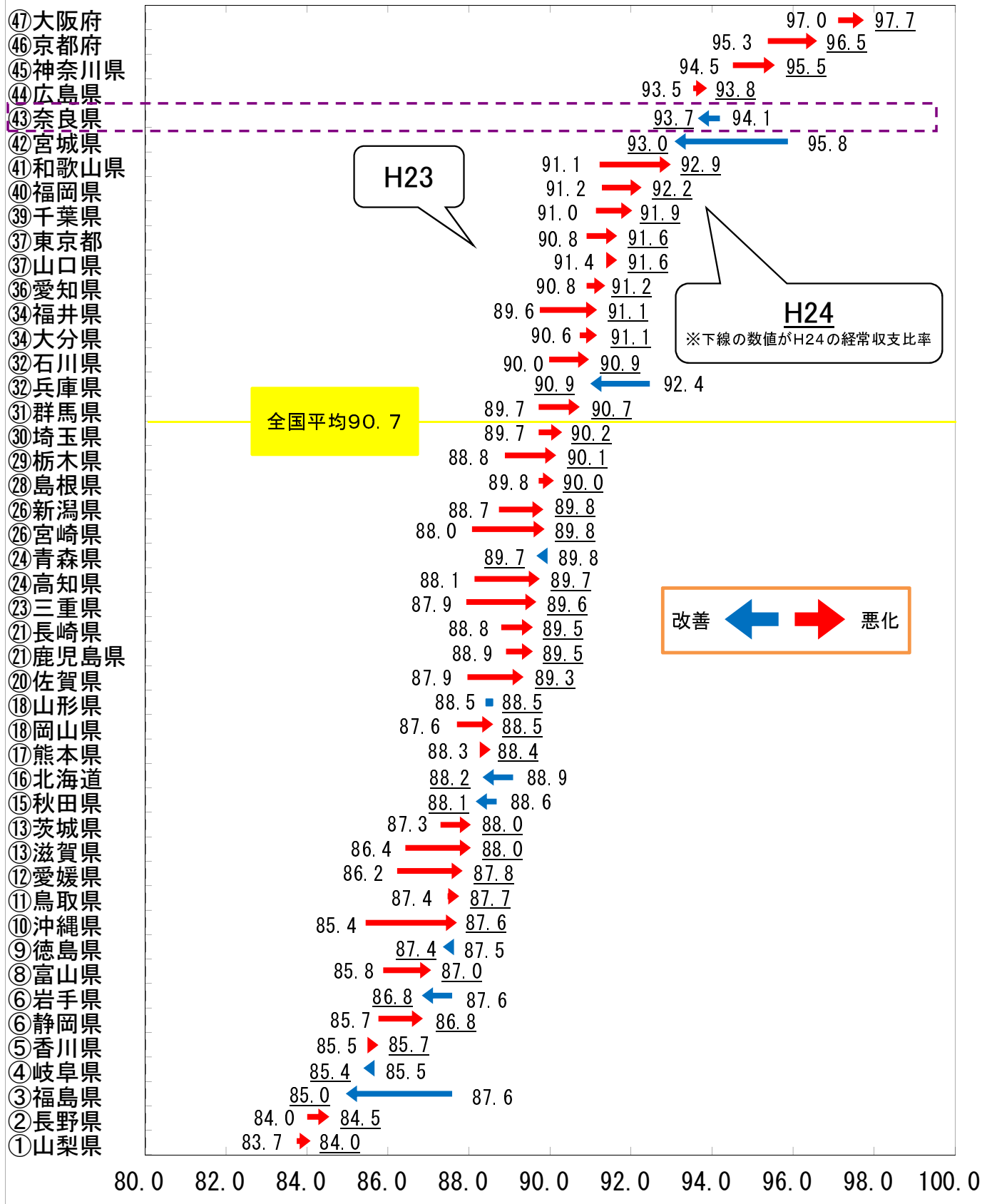
各都道府県の経常収支比率(市町村平均)の対前年度比較

資料2

○県内市町村平均は0.4ポイント改善し、93.7%。全国平均は0.4ポイント悪化し、90.7%。
 ○全国順位はワースト5位であり、前年度と順位の変動はなし。
 ○前年度と比較すると、改善した団体は奈良県を含め10団体、悪化した団体は36団体、同じが1団体。

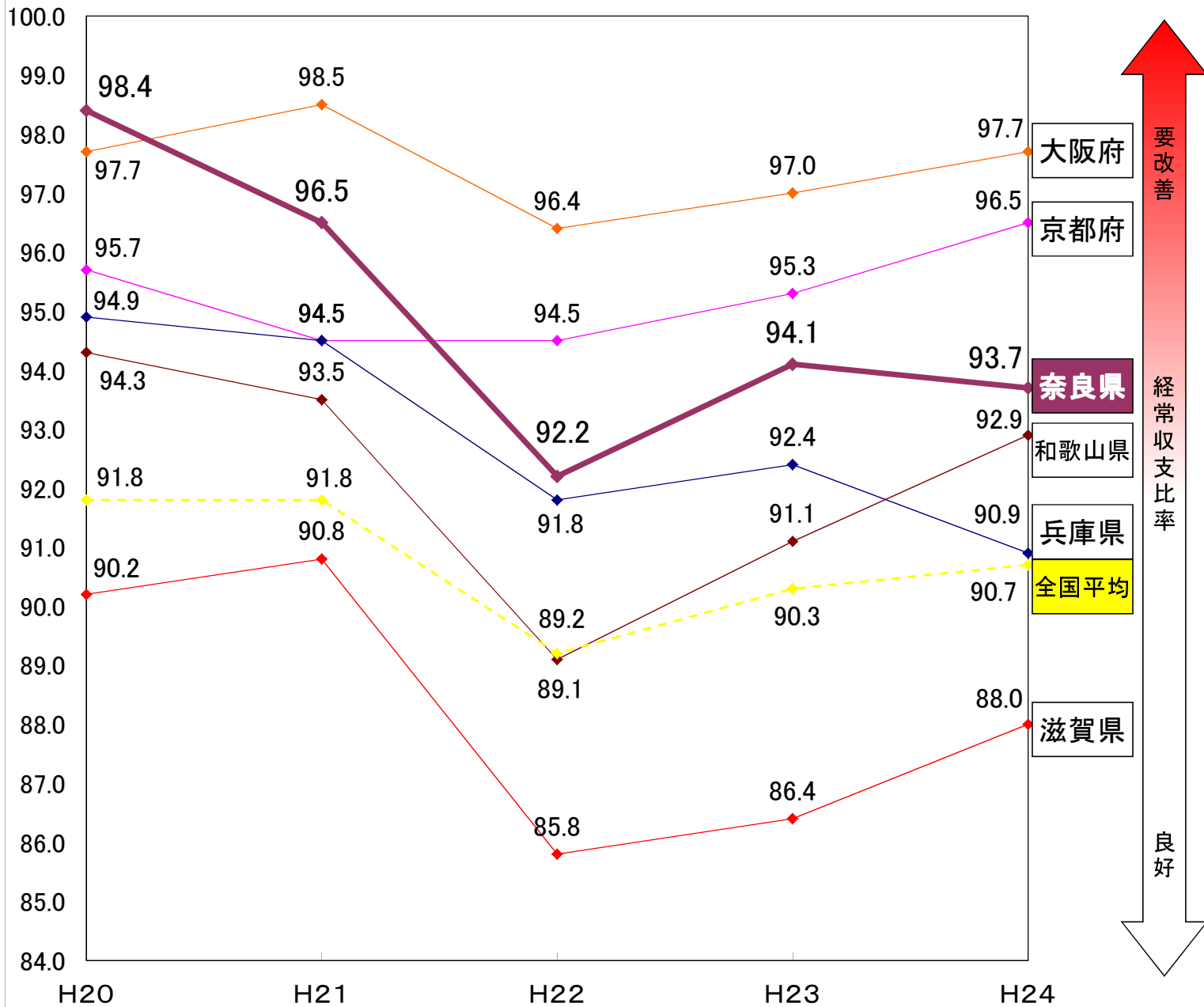


※○内の数字は、全国順位



近畿2府4県の経常収支比率(市町村平均)の推移

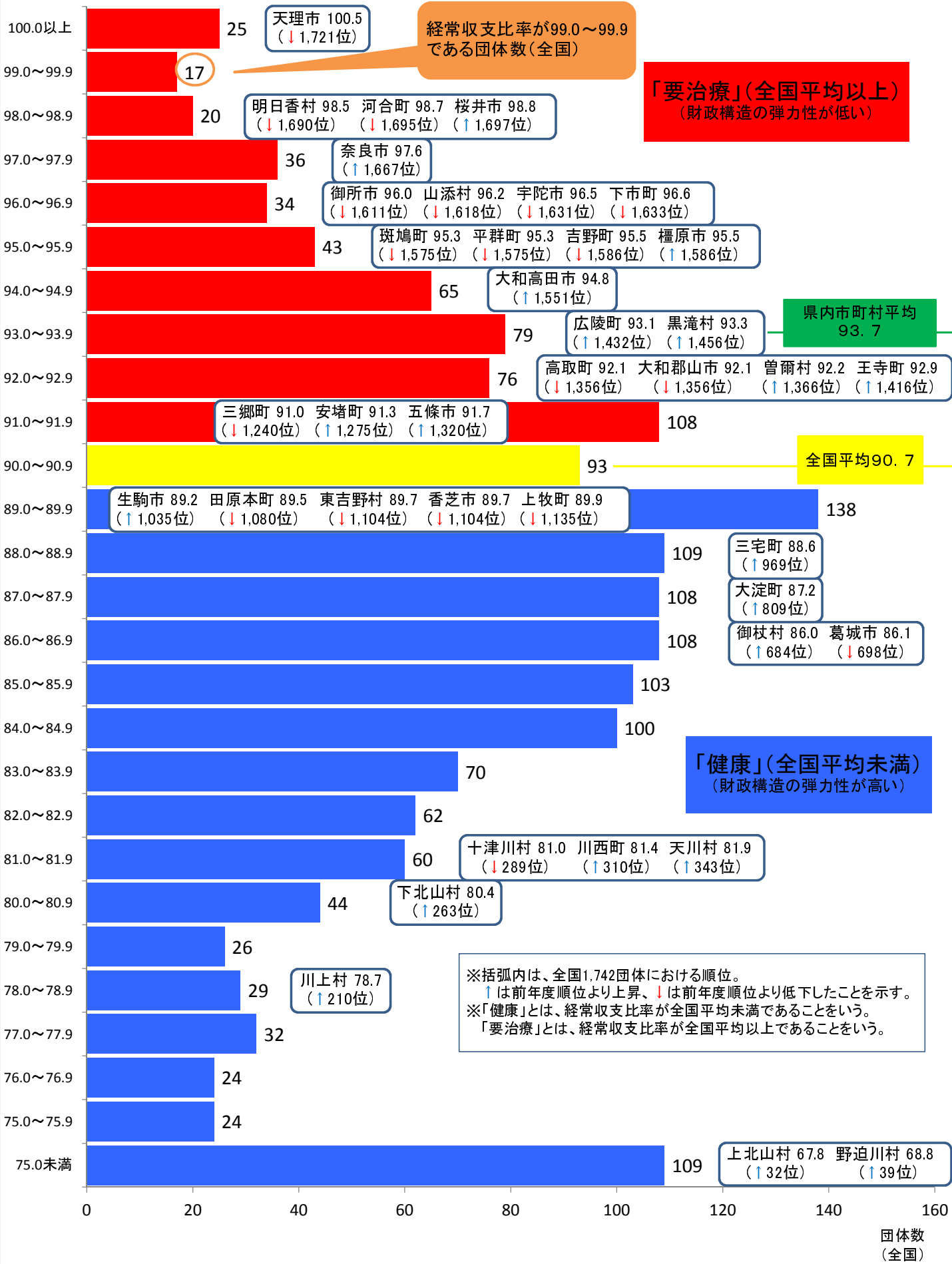
○奈良県(市町村平均)の順位は平成20年度のワースト1位から平成24年度ではワースト3位まで改善した。
 ○平成24年度経常収支比率(市町村平均)が前年度と比較して改善したのは、奈良県と兵庫県のみ。



	H20		H21		H22		H23		H24	
	経常収支比率	順位	経常収支比率	順位	経常収支比率	順位	経常収支比率	順位	経常収支比率	順位
滋賀県	90.2	1	90.8	1	85.8	1	86.4	1	88.0	1
京都府	95.7	4	94.5	3	94.5	5	95.3	5	96.5	5
大阪府	97.7	5	98.5	6	96.4	6	97.0	6	97.7	6
兵庫県	94.9	3	94.5	3	91.8	3	92.4	3	90.9	2
奈良県	98.4	6	96.5	5	92.2	4	94.1	4	93.7	4
和歌山県	94.3	2	93.5	2	89.1	2	91.1	2	92.9	3
全国平均	91.8		91.8		89.2		90.3		90.7	

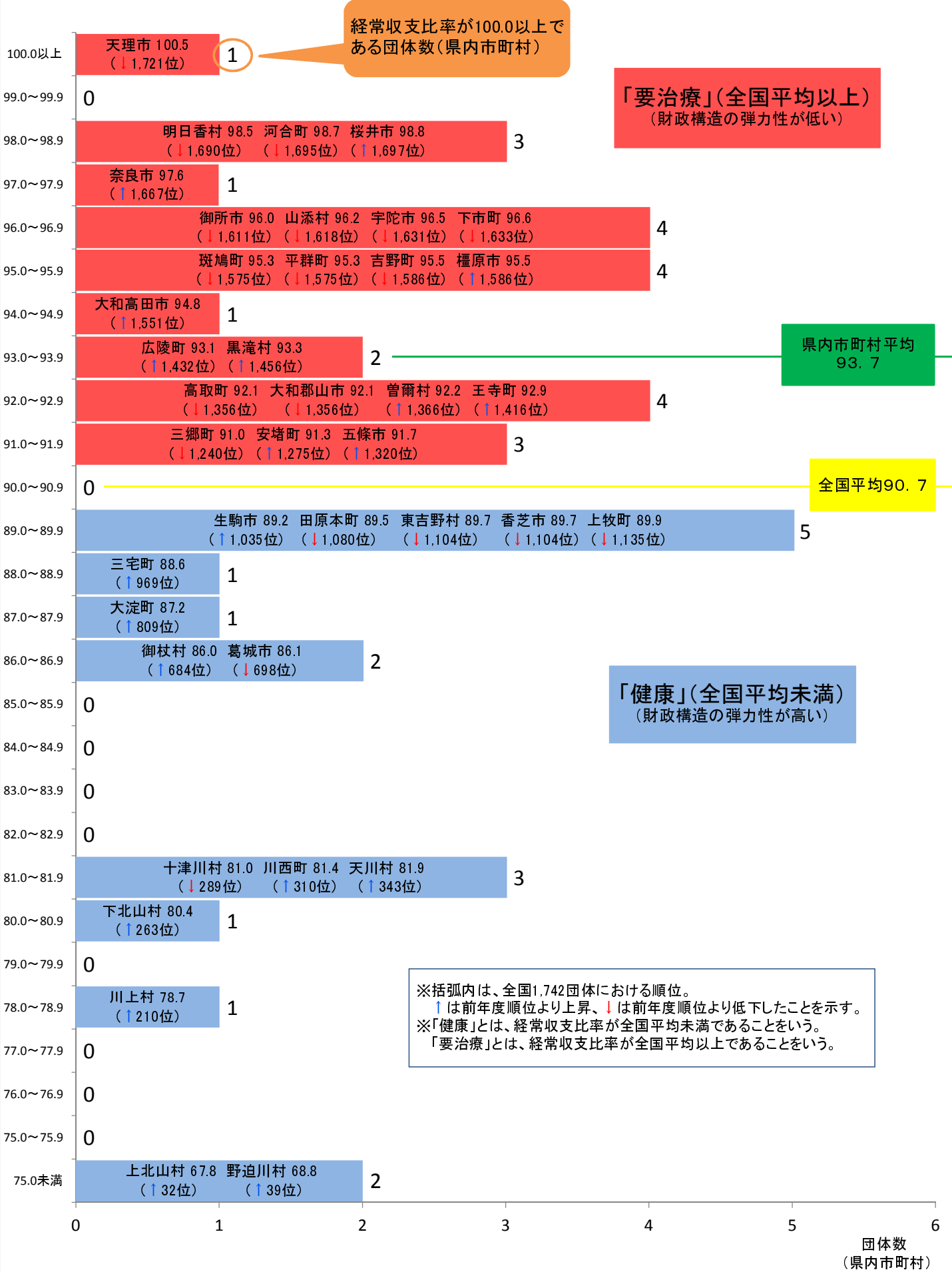


○全国1,742団体と比較すると、天理市、桜井市、河合町、明日香村などの順位が低く、上北山村、野迫川村、川上村などの順位が高くなっている。
○全国平均以上の団体数は23、全国平均未満の団体数は16となっている。



※括弧内は、全国1,742団体における順位。
↑は前年度順位より上昇、↓は前年度順位より低下したことを示す。
※「健康」とは、経常収支比率が全国平均未満であることをいう。
「要治療」とは、経常収支比率が全国平均以上であることをいう。

○奈良県39団体を全国順位の分布で見ると、天理市、桜井市、河合町、明日香村などの順位が低く、上北山村、野迫川村、川上村などの順位が高くなっている。
○県内市町村平均以上の団体数は14、県内市町村平均未満の団体数は25となっている。



要改善

経常収支比率

良好

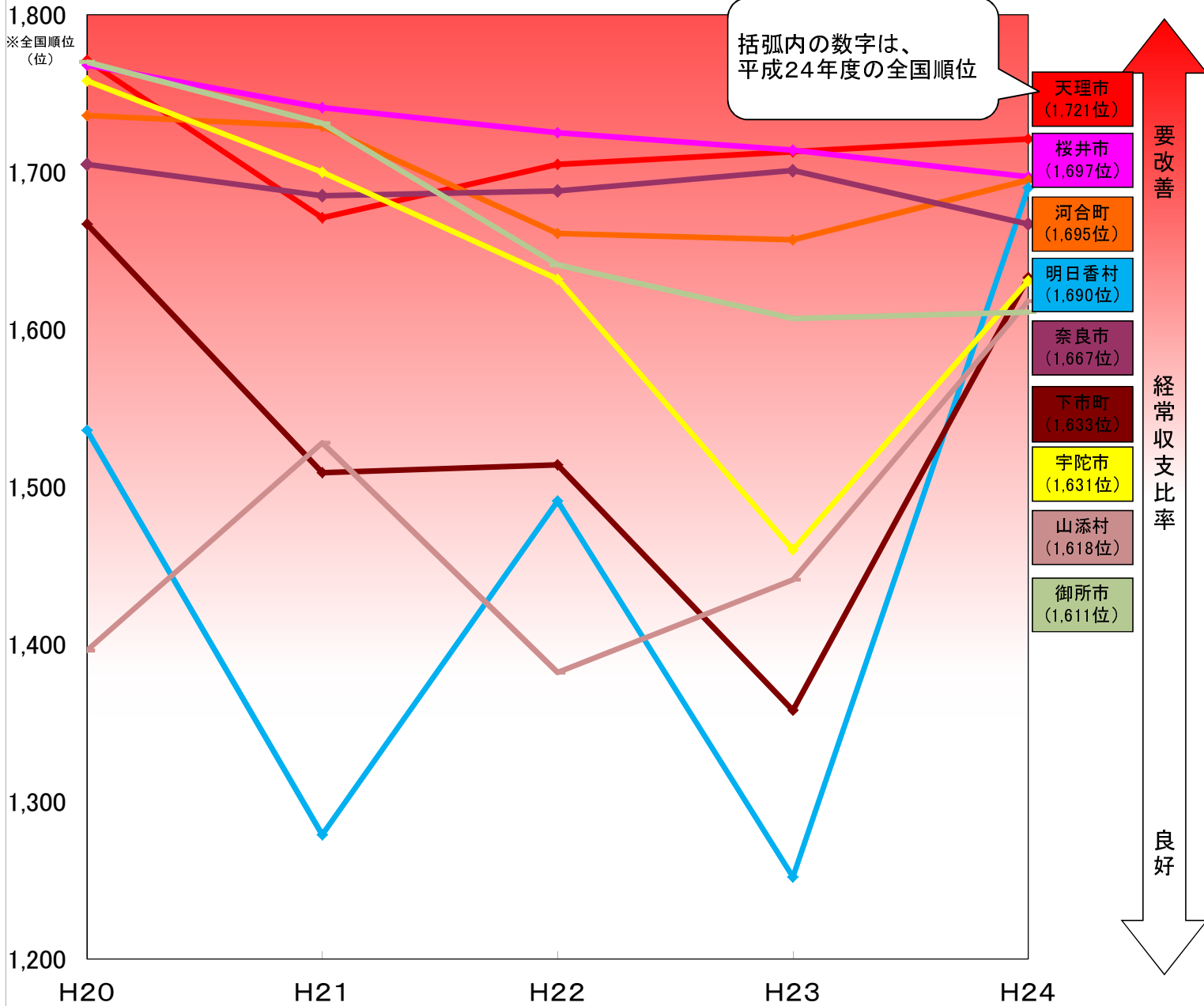
5

※括弧内は、全国1,742団体における順位。
↑は前年度順位より上昇、↓は前年度順位より低下したことを示す。
※「健康」とは、経常収支比率が全国平均未満であることをいう。
「要治療」とは、経常収支比率が全国平均以上であることをいう。

平成24年度経常収支比率の全国順位が1,600位以下であった県内市町村の順位の推移

資料6

- 平成24年度経常収支比率の全国順位が1,600位以下であったのは天理市など9団体。
- このうち、御所市の全国順位は上昇傾向にあり、明日香村の全国順位は平成24年度で大きく低下。

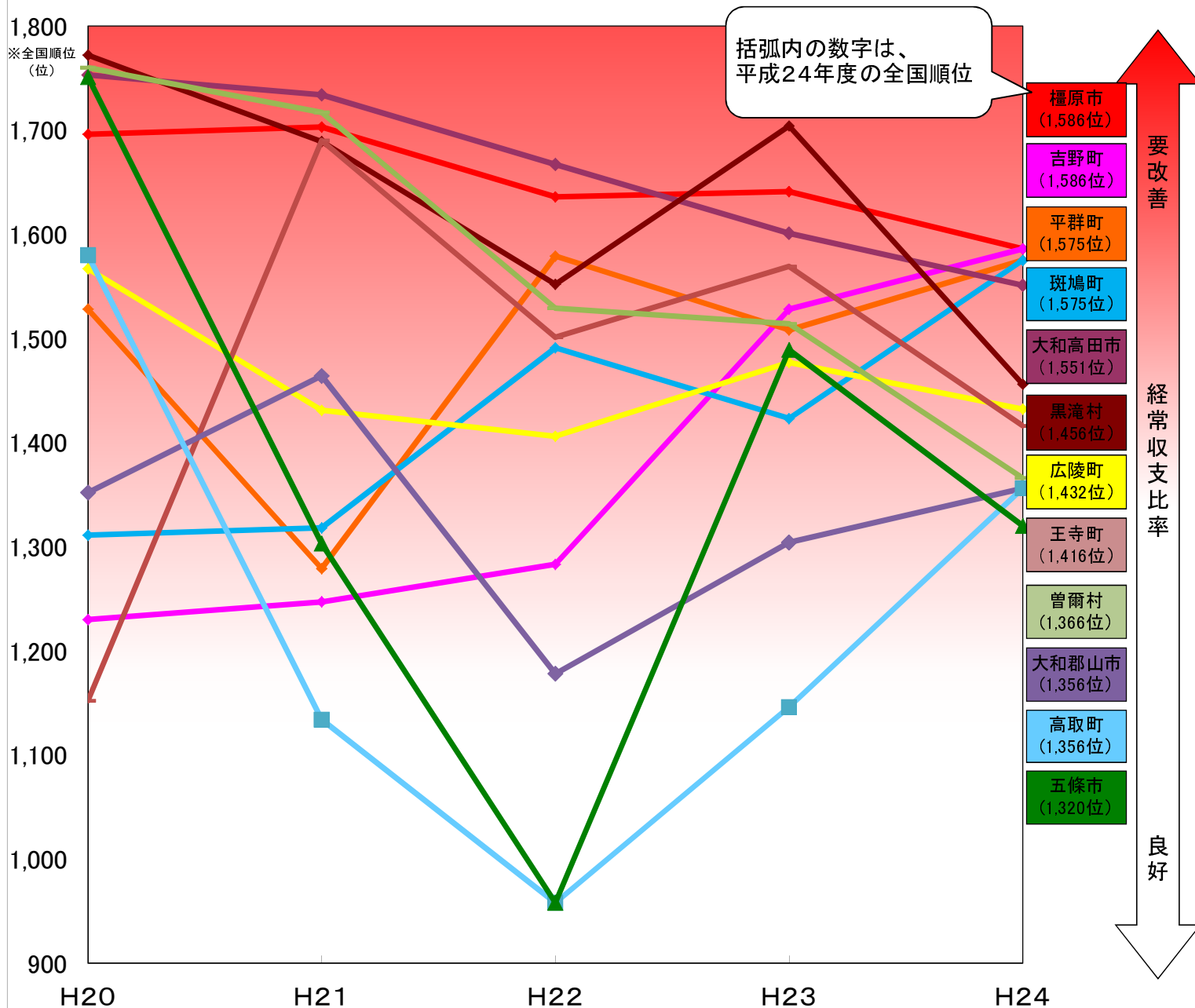


	H20		H21		H22		H23		H24	
	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位
天理市	107.5	1,771	98.5	1,671	96.6	1,705	99.6	1,713	100.5	1,721
桜井市	105.8	1,768	102.3	1,741	97.8	1,725	99.7	1,714	98.8	1,697
河合町	100.8	1,736	101.0	1,729	95.1	1,661	96.8	1,657	98.7	1,695
明日香村	96.1	1,536	92.3	1,279	91.3	1,491	90.6	1,252	98.5	1,690
奈良市	99.6	1,705	98.8	1,685	95.8	1,688	98.9	1,701	97.6	1,667
下市町	98.7	1,667	95.0	1,509	91.7	1,514	91.6	1,358	96.6	1,633
宇陀市	102.3	1,758	99.5	1,700	94.2	1,632	92.8	1,460	96.5	1,631
山添村	94.6	1,396	95.4	1,528	89.9	1,382	92.5	1,441	96.2	1,618
御所市	106.5	1,770	101.1	1,731	94.4	1,641	95.3	1,607	96.0	1,611

平成24年度経常収支比率の全国順位が1,300位～1,599位であった県内市町村の順位の推移

資料7

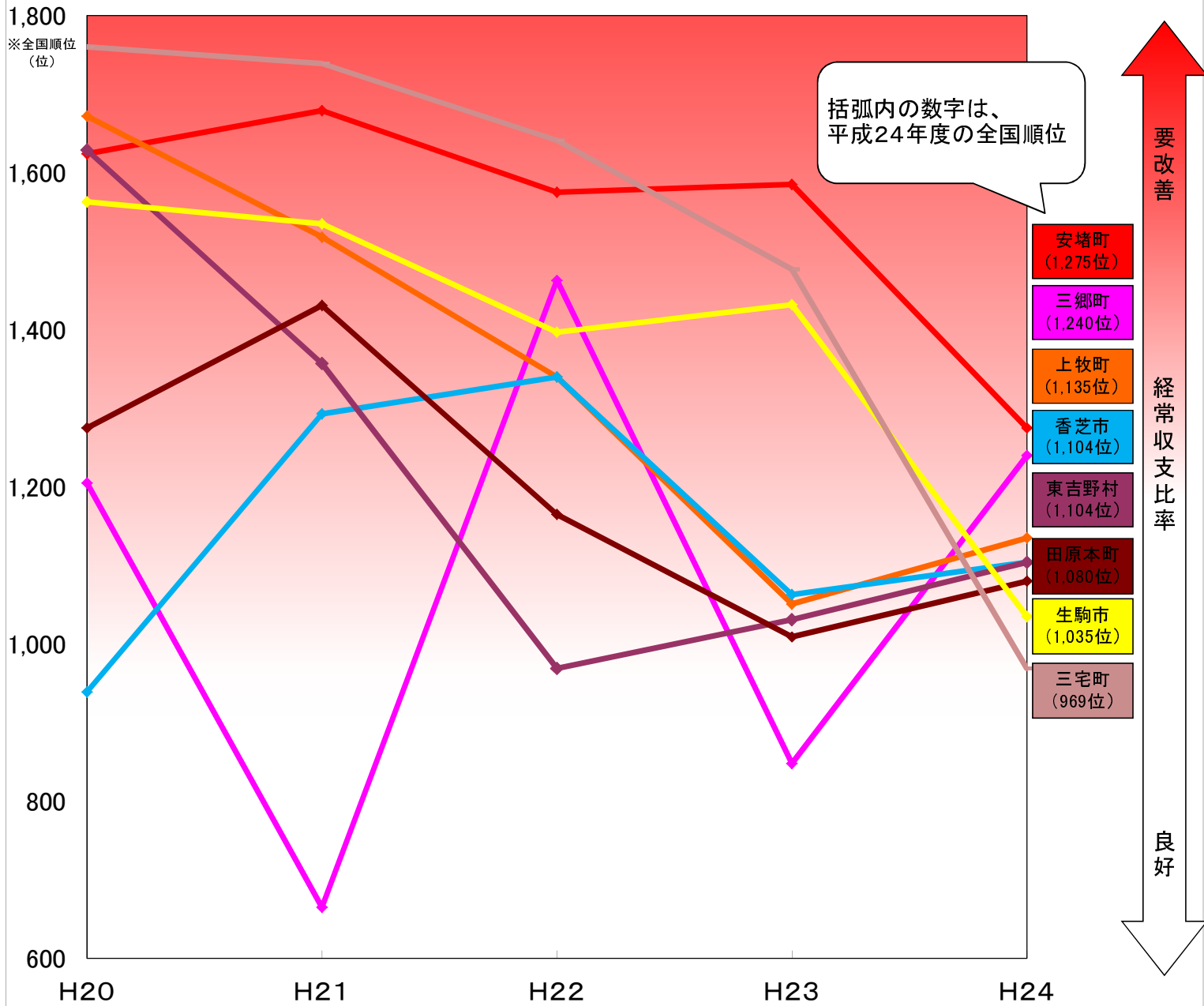
○平成24年度経常収支比率の全国順位が1,300位～1,599位であったのは橿原市など12団体。
○このうち、曽爾村の全国順位は上昇傾向にあり、高取町の全国順位は平成24年度で大きく低下。



	H20		H21		H22		H23		H24	
	経常収支 比率	全国 順位	経常収支 比率	全国 順位	経常収支 比率	全国 順位	経常収支 比率	全国 順位	経常収支 比率	全国 順位
橿原市	99.4	1,696	99.6	1,703	94.3	1,636	96.1	1,641	95.5	1,586
吉野町	93.2	1,230	92.0	1,247	88.8	1,283	93.8	1,528	95.5	1,586
平群町	96.0	1,528	92.3	1,279	92.9	1,579	93.5	1,508	95.3	1,575
斑鳩町	94.0	1,311	92.7	1,318	91.3	1,491	92.3	1,423	95.3	1,575
大和高田市	102.0	1,753	101.2	1,734	95.2	1,667	95.1	1,601	94.8	1,551
黒滝村	108.0	1,772	98.9	1,689	92.4	1,552	99.3	1,704	93.3	1,456
広陵町	96.5	1,567	94.0	1,431	90.3	1,406	93.1	1,477	93.1	1,432
王寺町	92.7	1,152	99.0	1,690	91.5	1,501	94.4	1,569	92.9	1,416
曽爾村	102.6	1,760	100.1	1,717	92.0	1,529	93.6	1,514	92.2	1,366
大和郡山市	94.3	1,352	94.4	1,464	88.0	1,178	91.0	1,304	92.1	1,356
高取町	96.7	1,580	91.1	1,134	86.3	958	89.6	1,146	92.1	1,356
五條市	101.8	1,751	92.5	1,303	86.3	958	93.2	1,489	91.7	1,320

平成24年度経常収支比率の全国順位が900位～1,299位であった県内市町村の順位の推移

○平成24年度経常収支比率の全国順位が900位～1,299位であったのは安堵町など8団体。
○このうち、三宅町の全国順位は上昇傾向にあり、三郷町の全国順位は平成24年度で大きく低下。

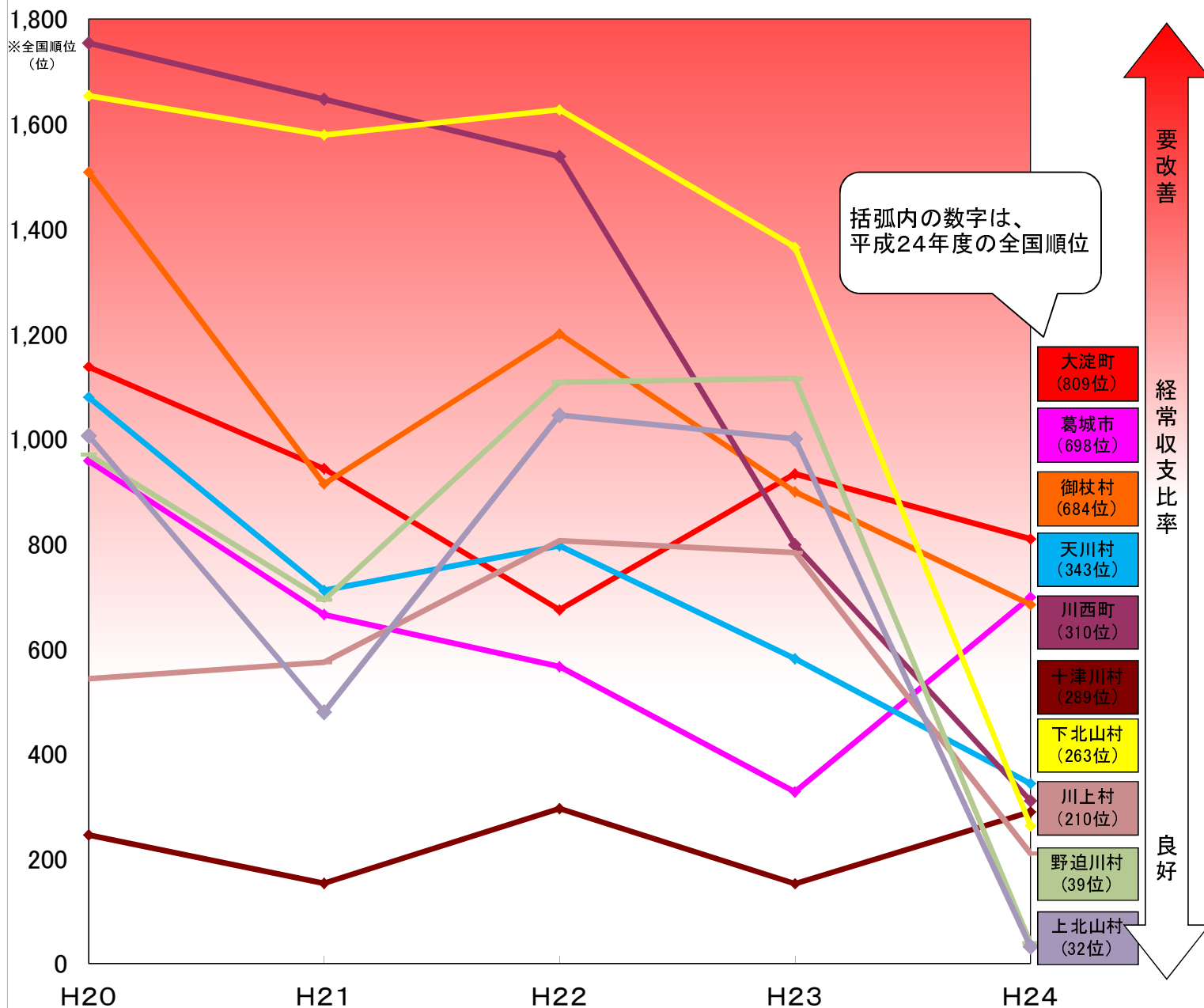


	H20		H21		H22		H23		H24	
	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位	経常収支比率	全国順位
安堵町	97.6	1,624	98.7	1,679	92.8	1,575	94.7	1,585	91.3	1,275
三郷町	93.1	1,205	87.3	665	90.9	1,463	87.3	848	91.0	1,240
上牧町	98.8	1,672	95.2	1,518	89.4	1,340	88.9	1,051	89.9	1,135
香芝市	91.0	939	92.4	1,293	89.4	1,340	89.0	1,063	89.7	1,104
東吉野村	97.7	1,629	93.1	1,357	86.4	969	88.8	1,031	89.7	1,104
田原本町	93.6	1,275	94.0	1,431	87.9	1,165	88.6	1,009	89.5	1,080
生駒市	96.4	1,563	95.5	1,535	90.2	1,397	92.4	1,432	89.2	1,035
三宅町	102.6	1,760	101.6	1,739	94.4	1,641	93.1	1,477	88.6	969

平成24年度経常収支比率の全国順位が899位以上であった県内市町村の順位の推移

資料9

- 平成24年度経常収支比率の全国順位が899位以上であったのは大淀町など10団体。
- このうち、川西町の全国順位は上昇傾向にあり、葛城市の全国順位は平成24年度で大きく低下。

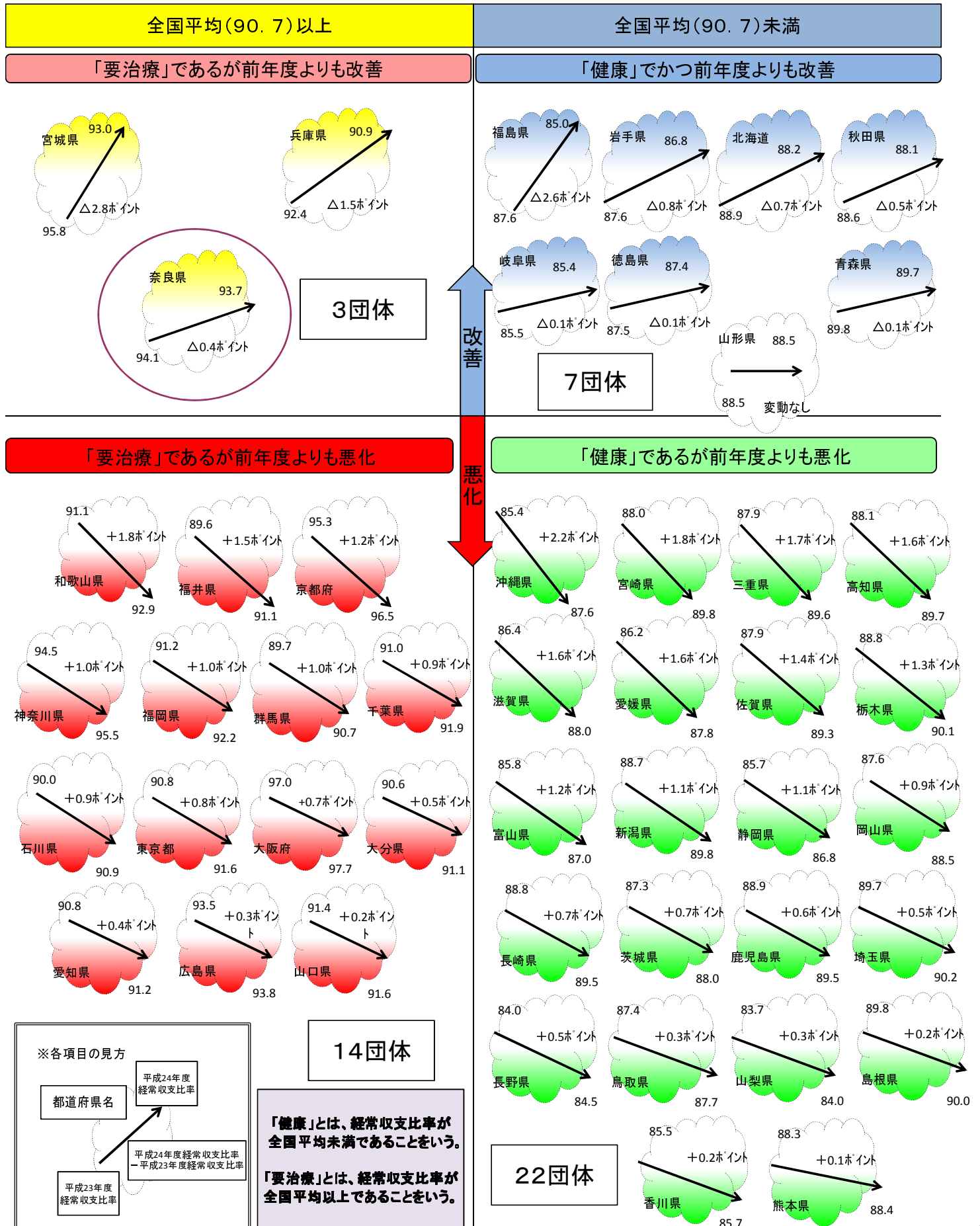


	H20		H21		H22		H23		H24	
	経常収支 比率	全国 順位	経常収支 比率	全国 順位	経常収支 比率	全国 順位	経常収支 比率	全国 順位	経常収支 比率	全国 順位
大淀町	92.6	1,137	89.6	943	83.8	674	87.9	933	87.2	809
葛城市	91.2	958	87.3	665	82.6	566	82.2	327	86.1	698
御杖村	95.8	1,508	89.4	914	88.2	1,200	87.7	899	86.0	684
天川村	92.1	1,079	87.7	711	84.9	796	84.9	581	81.9	343
川西町	102.1	1,754	97.9	1,647	92.1	1,538	86.9	798	81.4	310
十津川村	83.2	245	79.4	153	79.4	295	78.7	152	81.0	289
下北山村	98.3	1,654	96.3	1,579	94.0	1,627	91.7	1,365	80.4	263
川上村	87.6	543	86.6	574	85.0	806	86.8	783	78.7	210
野迫川村	91.3	970	87.5	693	87.5	1,108	89.4	1,115	68.8	39
上北山村	91.5	1,006	85.5	479	87.0	1,045	88.5	1,000	67.8	32

各都道府県の経常収支比率(市町村平均)の健康診断表 (全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)

資料10

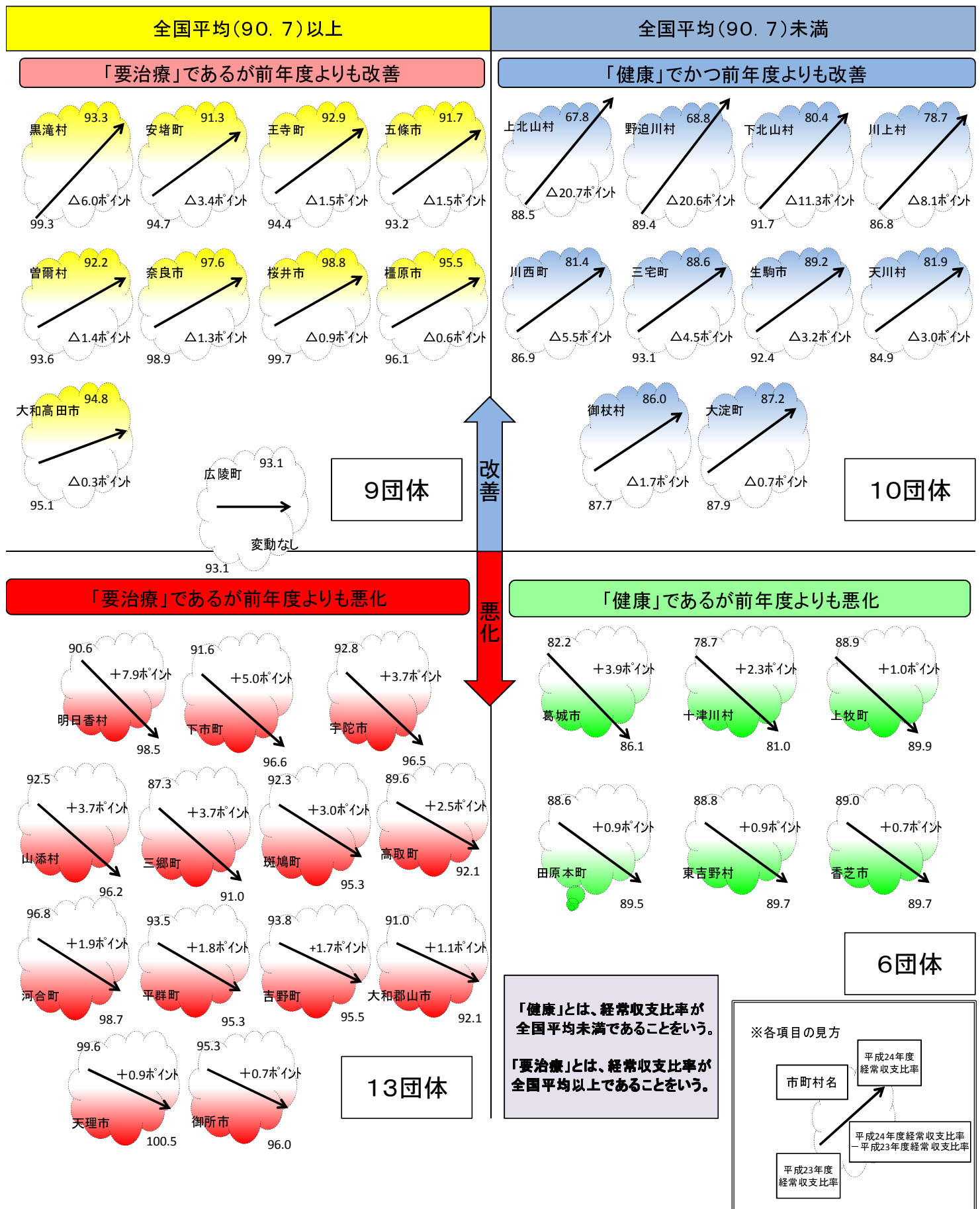
○経常収支比率が全国平均以上(「要治療」である)の団体は17団体で、このうち奈良県を含む3団体が前年度よりも改善し、14団体が前年度よりも悪化。
○経常収支比率が全国平均未満(「健康」である)の団体は30団体で、このうち7団体が前年度よりも改善し、22団体が悪化。(1団体は変動なし。)



奈良県内各市町村の経常収支比率の健康診断表 (全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)

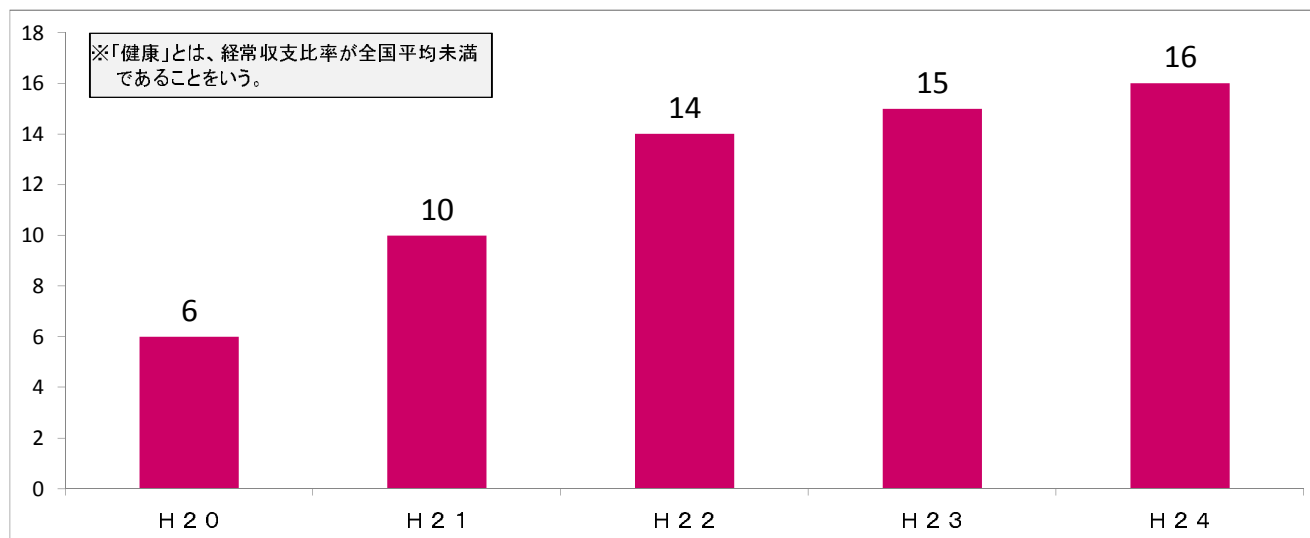
資料11

○経常収支比率が全国平均以上(「要治療である」)の団体は23団体で、このうち9団体が前年度よりも改善し、13団体が前年度よりも悪化。(1団体は変動なし)
○経常収支比率が全国平均未満(「健康である」)の団体は16団体で、このうち10団体が前年度よりも改善し、6団体が悪化。



経常収支比率が全国平均より下回っている(「健康」である)奈良県内市町村数の推移

資料12



○全国平均を下回っている団体数は増加傾向にあり、H24年度決算でも1団体増加し16団体となった。

○前年度と比較すると、生駒市、三宅町、下北山村が新たに全国平均を下回ることとなった一方、三郷町、高取町は前年度は全国平均を下回っていたが今年度は全国平均以上となった。

■ : 全国平均を下回っている団体

■ : 全国平均以上であるが県内市町村平均を下回っている団体

(単位: %)

H20年度		H21年度		H22年度		H23年度		H24年度	
奈良市	99.6	奈良市	98.8	奈良市	95.8	奈良市	98.9	奈良市	97.6
大和高田市	102.0	大和高田市	101.2	大和高田市	95.2	大和高田市	95.1	大和高田市	94.8
大和郡山市	94.3	大和郡山市	94.4	大和郡山市	88.0	大和郡山市	91.0	大和郡山市	92.1
天理市	107.5	天理市	98.5	天理市	96.6	天理市	99.6	天理市	100.5
橿原市	99.4	橿原市	99.6	橿原市	94.3	橿原市	96.1	橿原市	95.5
桜井市	105.8	桜井市	102.3	桜井市	97.8	桜井市	99.7	桜井市	98.8
五條市	101.8	五條市	92.5	五條市	86.3	五條市	93.2	五條市	91.7
御所市	106.5	御所市	101.1	御所市	94.4	御所市	95.3	御所市	96.0
生駒市	96.4	生駒市	95.5	生駒市	90.2	生駒市	92.4	生駒市	89.2
香芝市	91.0	香芝市	92.4	香芝市	89.4	香芝市	89.0	香芝市	89.7
葛城市	91.2	葛城市	87.3	葛城市	82.6	葛城市	82.2	葛城市	86.1
宇陀市	102.3	宇陀市	99.5	宇陀市	94.2	宇陀市	92.8	宇陀市	96.5
山添村	94.6	山添村	95.4	山添村	89.9	山添村	92.5	山添村	96.2
平群町	96.0	平群町	92.3	平群町	92.9	平群町	93.5	平群町	95.3
三郷町	93.1	三郷町	87.3	三郷町	90.9	三郷町	87.3	三郷町	91.0
斑鳩町	94.0	斑鳩町	92.7	斑鳩町	91.3	斑鳩町	92.3	斑鳩町	95.3
安堵町	97.6	安堵町	98.7	安堵町	92.8	安堵町	94.7	安堵町	91.3
川西町	102.1	川西町	97.9	川西町	92.1	川西町	86.9	川西町	81.4
三宅町	102.6	三宅町	101.6	三宅町	94.4	三宅町	93.1	三宅町	88.6
田原本町	93.6	田原本町	94.0	田原本町	87.9	田原本町	88.6	田原本町	89.5
曽爾村	102.6	曽爾村	100.1	曽爾村	92.0	曽爾村	93.6	曽爾村	92.2
御杖村	95.8	御杖村	89.4	御杖村	88.2	御杖村	87.7	御杖村	86.0
高取町	96.7	高取町	91.1	高取町	86.3	高取町	89.6	高取町	92.1
明日香村	96.1	明日香村	92.3	明日香村	91.3	明日香村	90.6	明日香村	98.5
上牧町	98.8	上牧町	95.2	上牧町	89.4	上牧町	88.9	上牧町	89.9
王寺町	92.7	王寺町	99.0	王寺町	91.5	王寺町	94.4	王寺町	92.9
広陵町	96.5	広陵町	94.0	広陵町	90.3	広陵町	93.1	広陵町	93.1
河合町	100.8	河合町	101.0	河合町	95.1	河合町	96.8	河合町	98.7
吉野町	93.2	吉野町	92.0	吉野町	88.8	吉野町	93.8	吉野町	95.5
大淀町	92.6	大淀町	89.6	大淀町	83.8	大淀町	87.9	大淀町	87.2
下市町	98.7	下市町	95.0	下市町	91.7	下市町	91.6	下市町	96.6
黒滝村	108.0	黒滝村	98.9	黒滝村	92.4	黒滝村	99.3	黒滝村	93.3
天川村	92.1	天川村	87.7	天川村	84.9	天川村	84.9	天川村	81.9
野迫川村	91.3	野迫川村	87.5	野迫川村	87.5	野迫川村	89.4	野迫川村	68.8
十津川村	83.2	十津川村	79.4	十津川村	79.4	十津川村	78.7	十津川村	81.0
下北山村	98.3	下北山村	96.3	下北山村	94.0	下北山村	91.7	下北山村	80.4
上北山村	91.5	上北山村	85.5	上北山村	87.0	上北山村	88.5	上北山村	67.8
川上村	87.6	川上村	86.6	川上村	85.0	川上村	86.8	川上村	78.7
東吉野村	97.7	東吉野村	93.1	東吉野村	86.4	東吉野村	88.8	東吉野村	89.7
県平均	98.4	県平均	96.5	県平均	92.2	県平均	94.1	県平均	93.7
全国平均	91.8	全国平均	91.8	全国平均	89.2	全国平均	90.3	全国平均	90.7

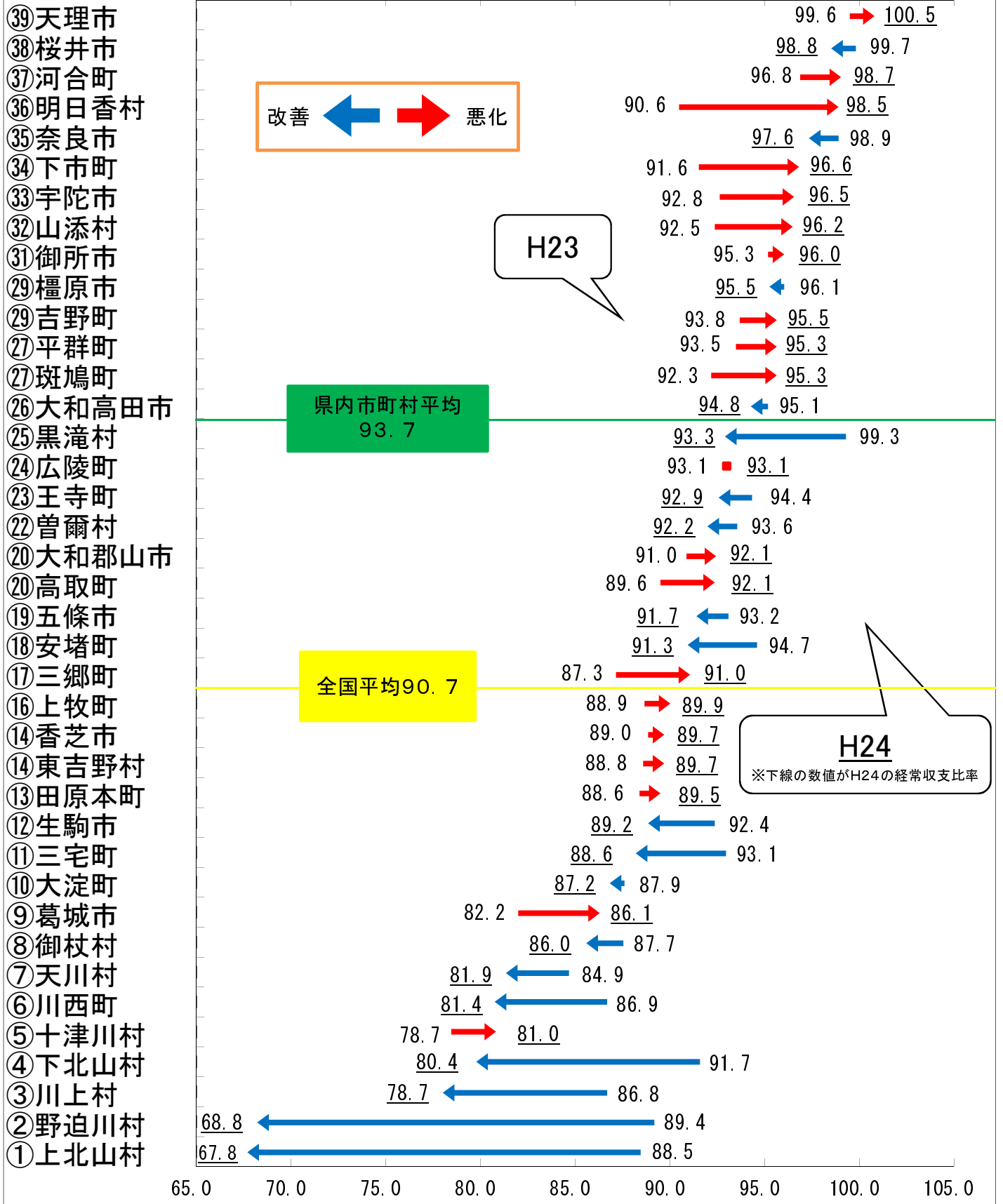
奈良県内各市町村の経常収支比率の対前年度比較

資料13

○前年度より改善した団体数は19、悪化した団体数は19、変動なしが1。
○上北山村、野迫川村、下北山村の改善ポイントが大きく、一方、明日香村、下市町、葛城市の悪化ポイントが大きい。



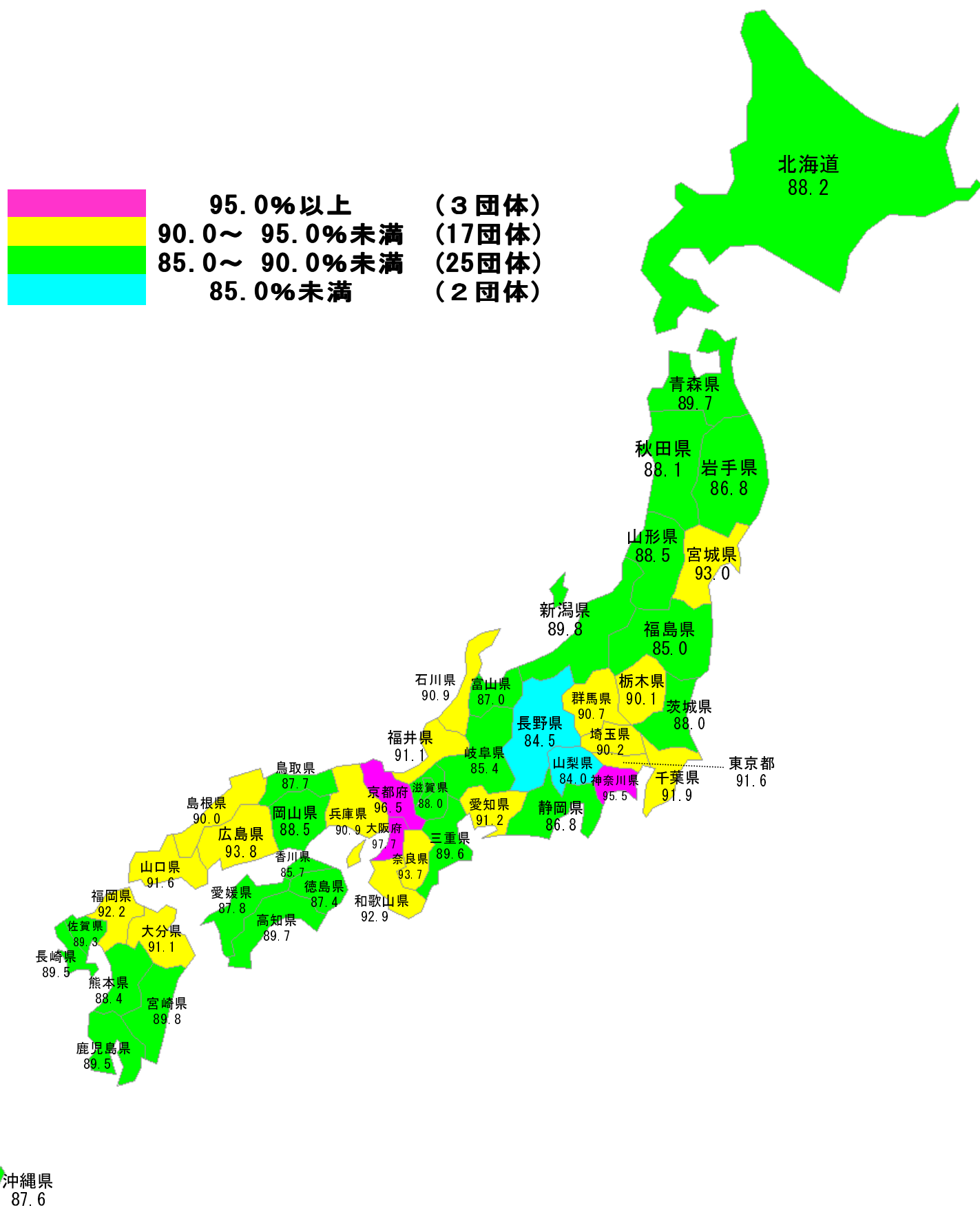
※○内の数字は、県内順位



平成24年度各都道府県の経常収支比率(市町村平均)の状況

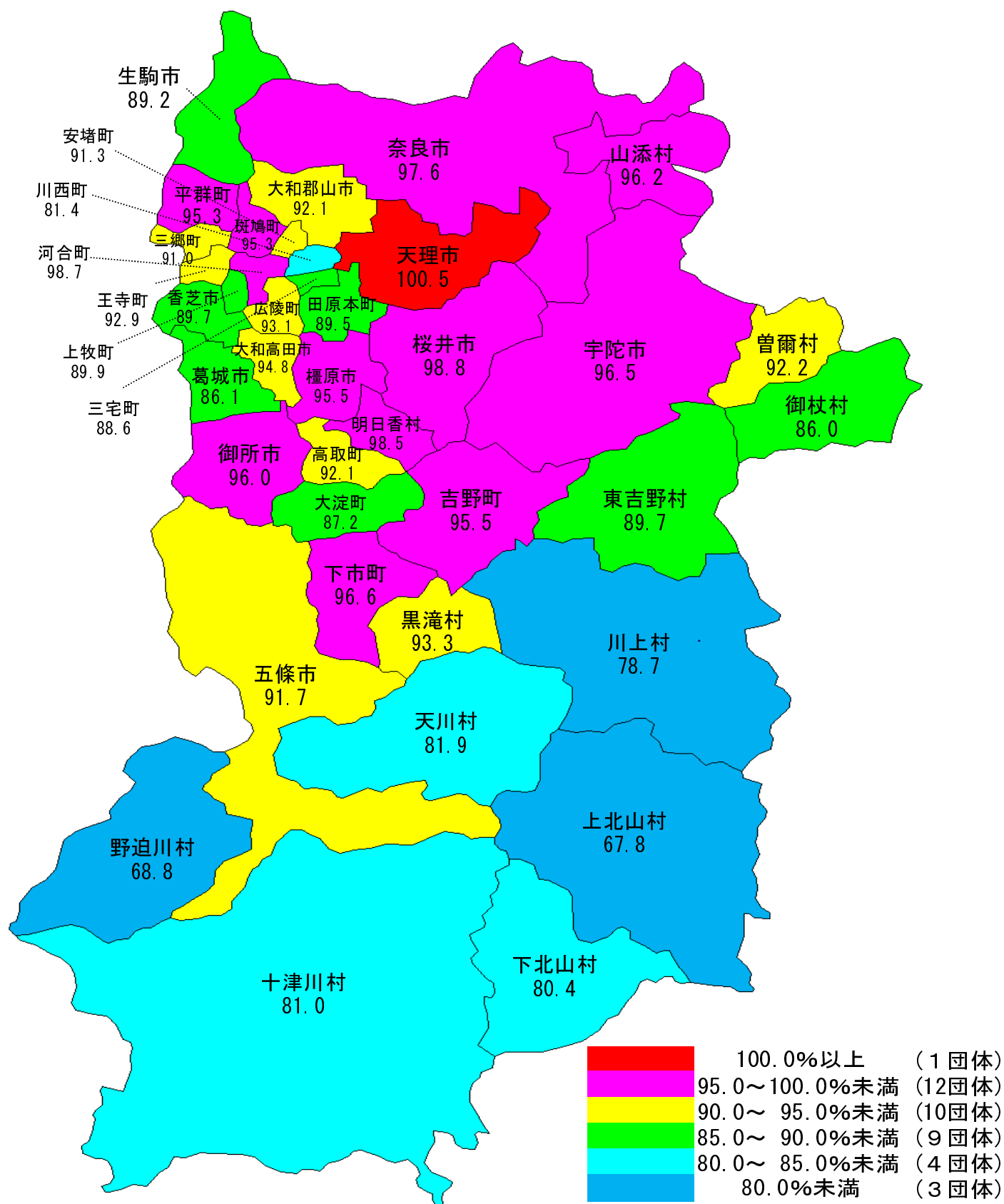
○奈良県内市町村平均は93.7%。(全国平均は90.7%)

○山梨県、長野県が85%未満と特に低く、大阪府、京都府、神奈川県が95%以上と特に高くなっている。



平成24年度奈良県内各市町村の経常収支比率の状況

○経常収支比率の県内市町村平均は93.7%。(全国平均は90.7%)
 ○経常収支比率が85%未満の団体は上北山村、野迫川村など7団体で県南部で多くなっている。



各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)の対前年度比較

資料16

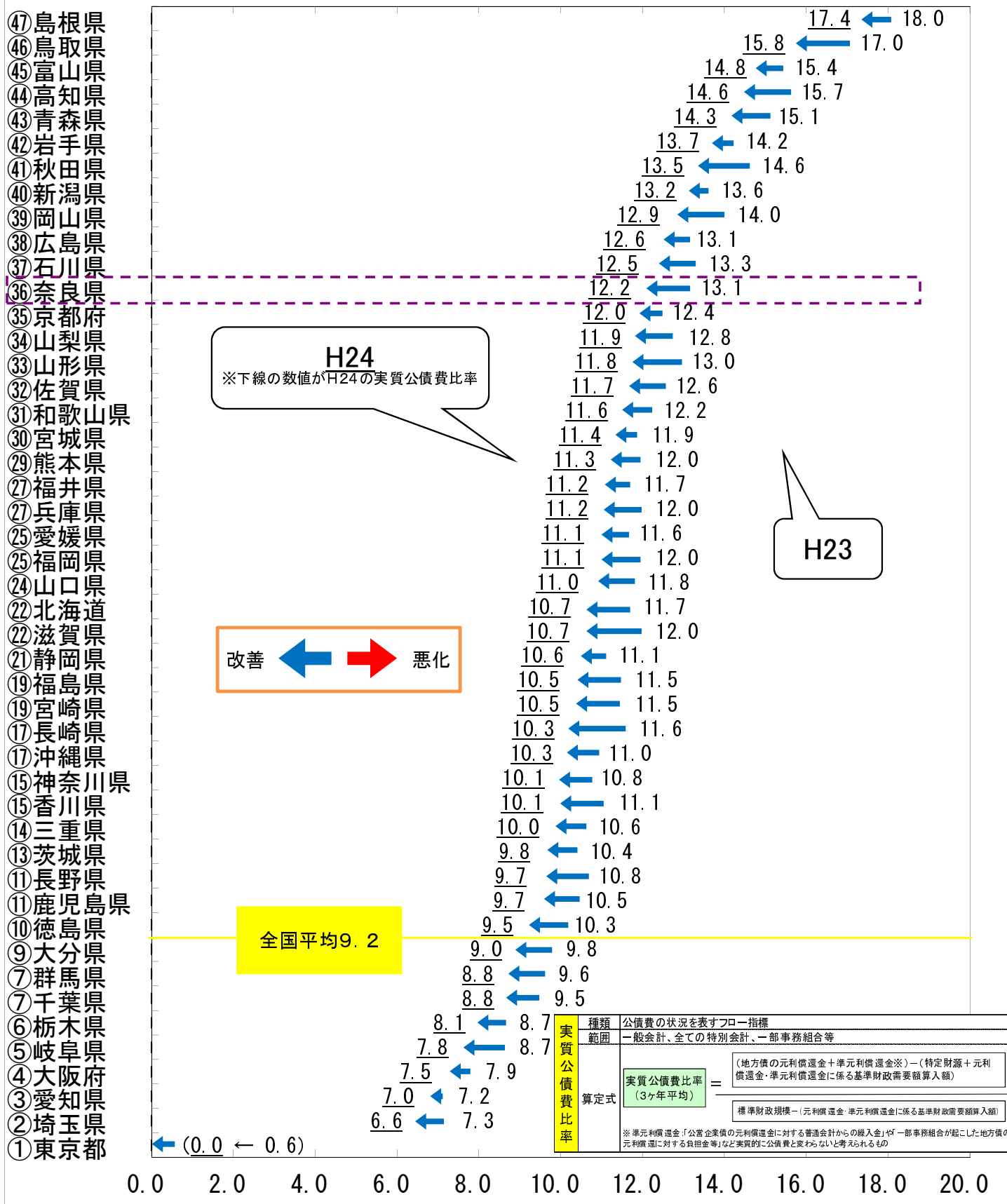
- 実質公債費比率の全国平均は0.7ポイントの改善、県内市町村平均が0.9ポイント改善した結果、全国平均との差は縮小してきているものの、依然として全国平均を上回っている。
- 全国順位は1位改善し、ワースト12位。(平成23年度ワースト11位)
- 改善の主な要因は、地域総合整備事業債等、地方債償還額の減少。

良好

実質公債費比率

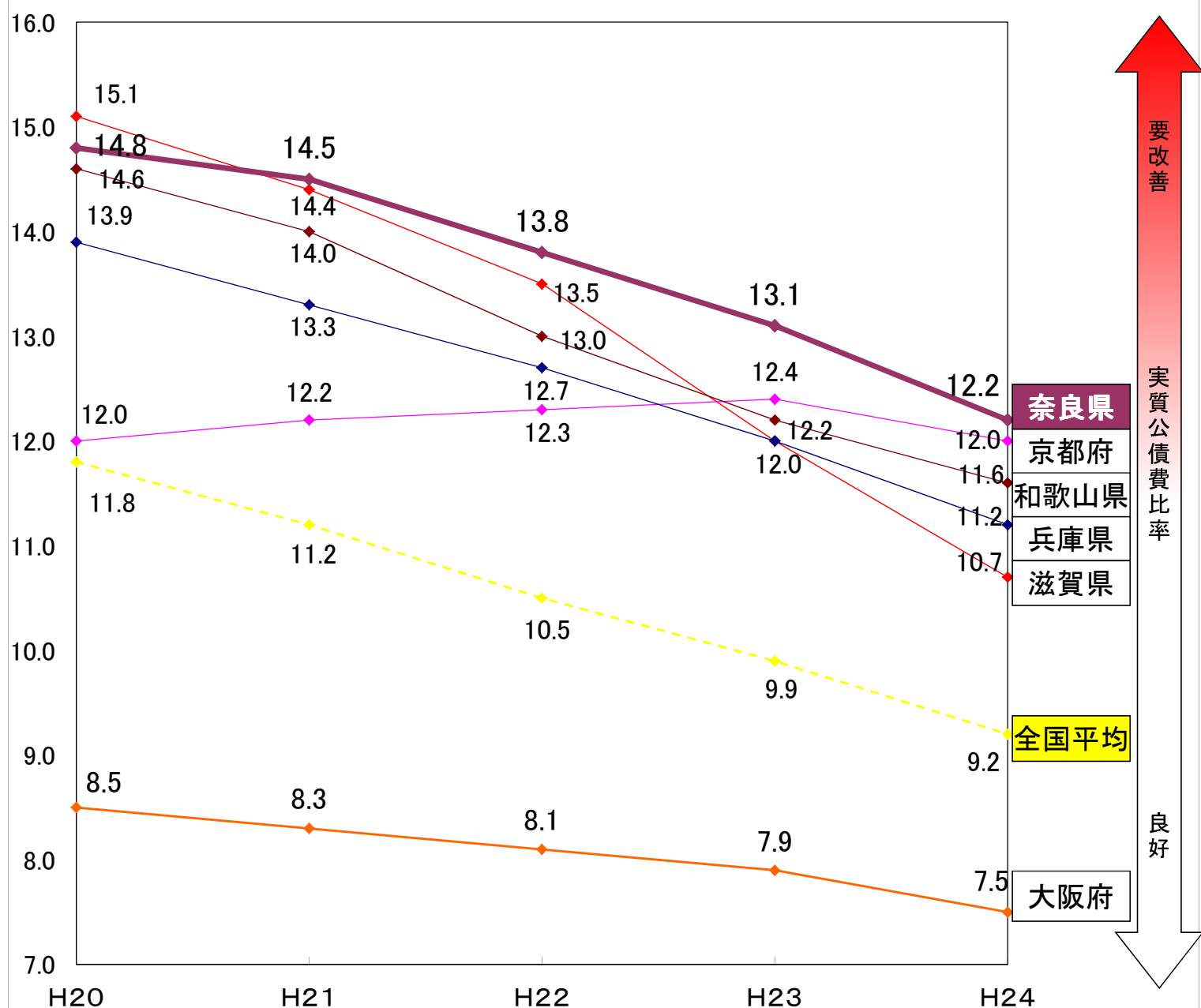
要改善

※○内の数字は、全国順位



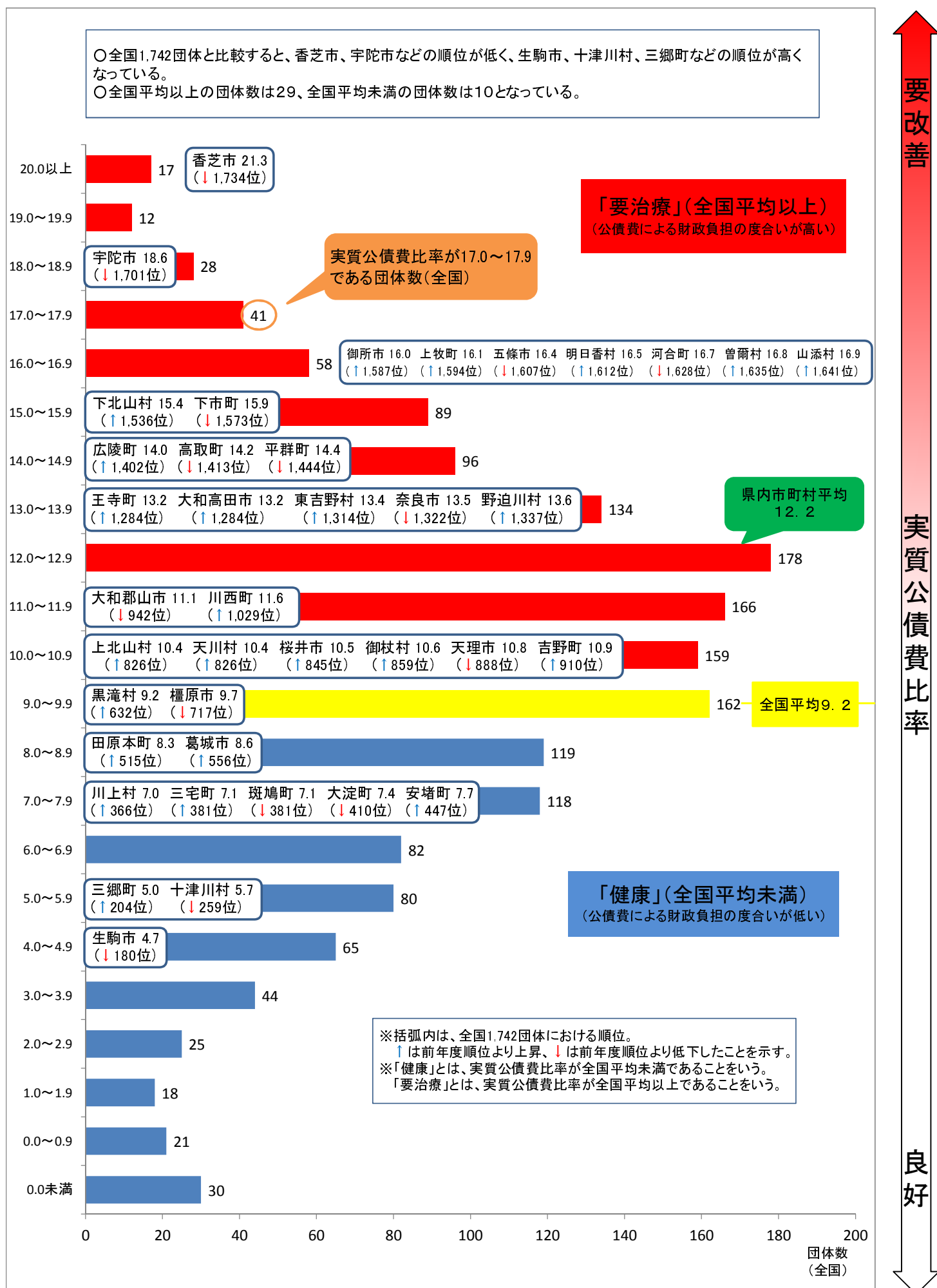
近畿2府4県の実質公債費比率(市町村平均)の推移

○県内市町村平均の実質公債費比率は年々改善傾向にあり、平成24年度決算では12.2%となったが、近畿2府4県では過去4ヶ年度ワースト1位で推移。



	H20		H21		H22		H23		H24	
	実質公債費比率	順位	実質公債費比率	順位	実質公債費比率	順位	実質公債費比率	順位	実質公債費比率	順位
滋賀県	15.1	6	14.4	5	13.5	5	12.0	2	10.7	2
京都府	12.0	2	12.2	2	12.3	2	12.4	5	12.0	5
大阪府	8.5	1	8.3	1	8.1	1	7.9	1	7.5	1
兵庫県	13.9	3	13.3	3	12.7	3	12.0	2	11.2	3
奈良県	14.8	5	14.5	6	13.8	6	13.1	6	12.2	6
和歌山県	14.6	4	14.0	4	13.0	4	12.2	4	11.6	4
全国平均	11.8		11.2		10.5		9.9		9.2	

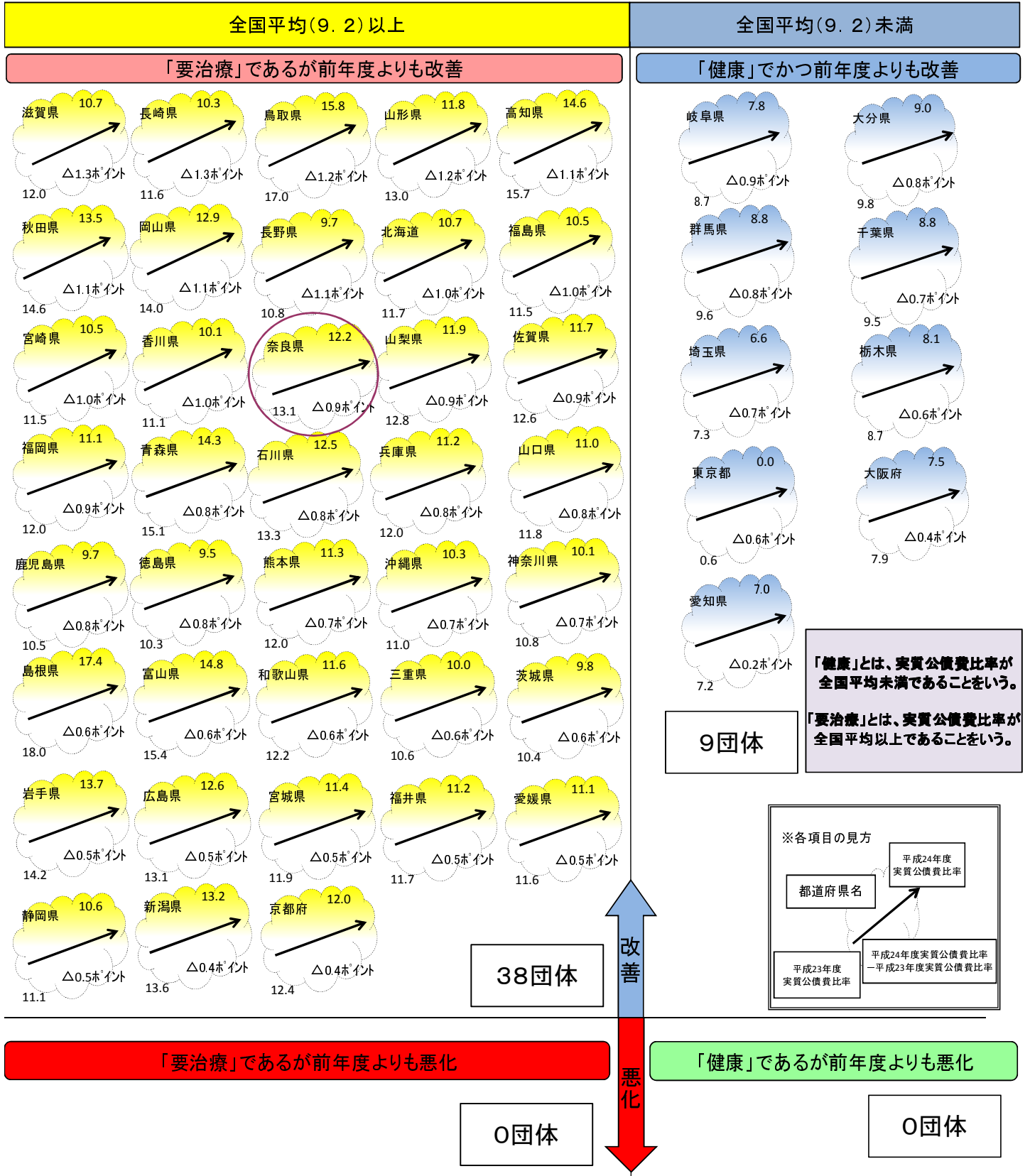
平成24年度全国市区町村における奈良県内各市町村の実質公債費比率の状況



各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)の健康診断表
(全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)

資料19

- 実質公債費比率が全国平均以上(「要治療」である)の団体は38団体で、奈良県を含むこれら全ての団体が前年度よりも改善。
○実質公債費比率が全国平均未満(「健康」である)の団体は9団体で、これら全ての団体が前年度よりも改善。



奈良県内各市町村の実質公債費比率の健康診断表 (全国平均を目安に「健康」と「要治療」に区分)

資料20

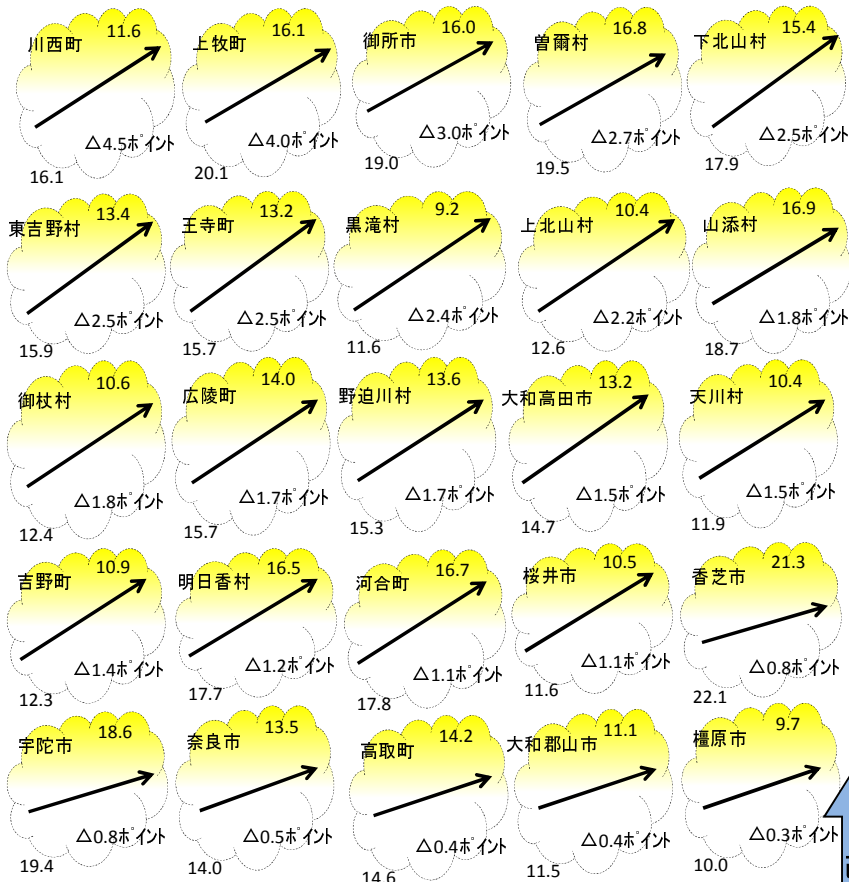
○実質公債費比率が全国平均以上(「要治療」である)の団体は29団体で、このうち25団体が前年度よりも改善し、4団体が悪化。
○実質公債費比率が全国平均未満(「健康」である)の団体は10団体で、これら全ての団体が前年度よりも改善。

全国平均(9.2)以上

全国平均(9.2)未満

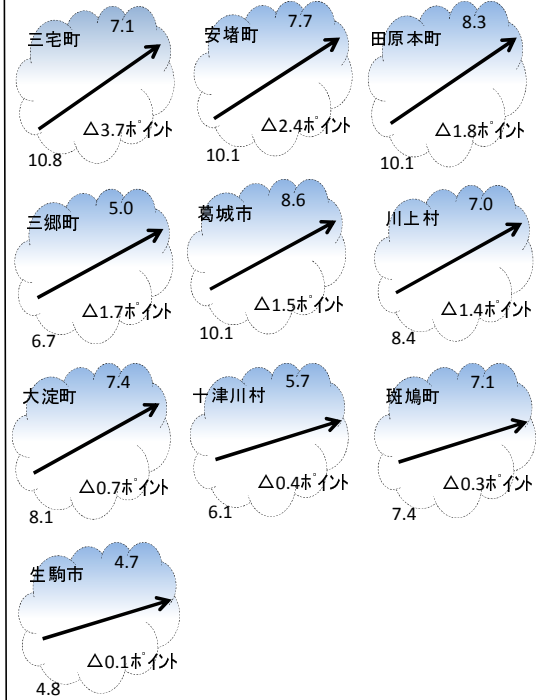
「要治療」であるが前年度よりも改善

「健康」でかつ前年度よりも改善



25団体

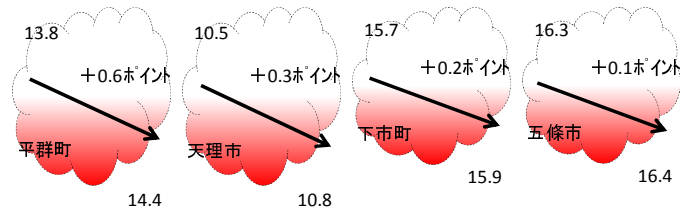
改善



10団体

「要治療」であるが前年度よりも悪化

「健康」であるが前年度よりも悪化



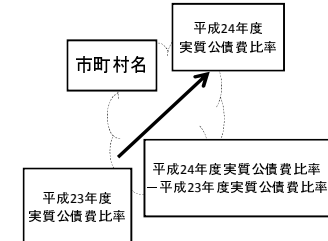
「健康」とは、実質公債費比率が
全国平均未満であることをいう。
「要治療」とは、実質公債費比率が
全国平均以上であることをいう。

4団体

悪化

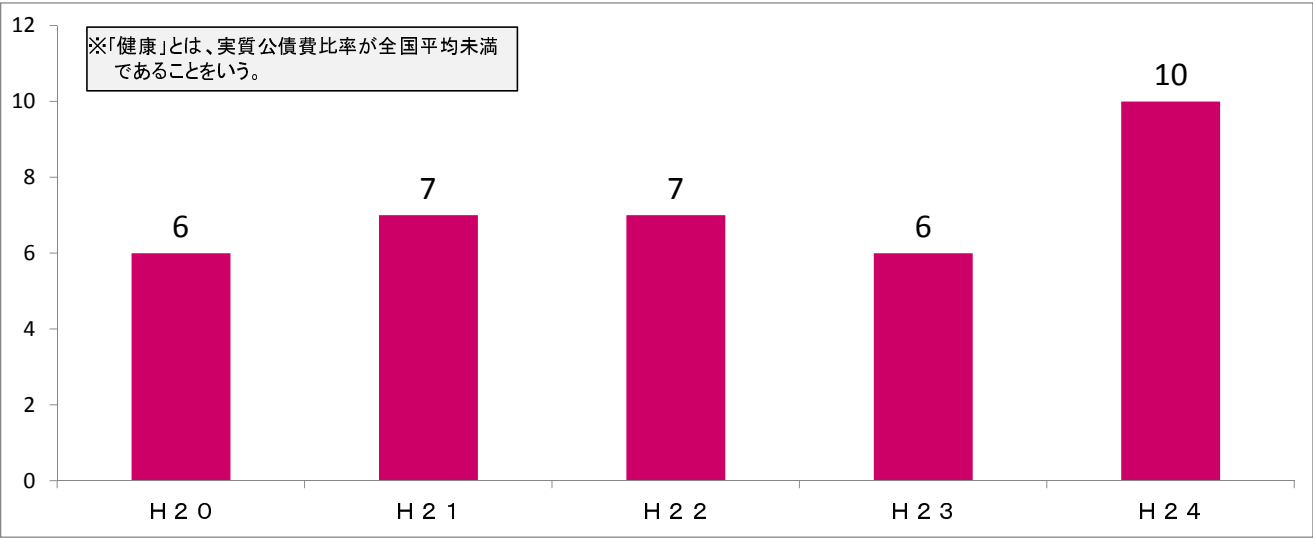
0団体

※各項目の見方



実質公債費比率が全国平均より下回っている(「健康である」)奈良県内市町村数の推移

資料21



○全国平均を下回っている団体数は、H24年度決算では4団体増加し10団体となった。
○前年度と比較すると、葛城市、安堵町、三宅町、田原本町は新たに全国平均を下回ることとなった。

■ : 全国平均を下回っている団体 ■ : 全国平均以上であるが県内市町村平均を下回っている団体

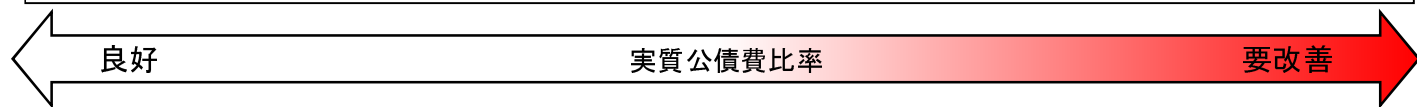
(単位: %)

H20年度		H21年度		H22年度		H23年度		H24年度	
奈良市	13.3	奈良市	13.9	奈良市	14.1	奈良市	14.0	奈良市	13.5
大和高田市	19.7	大和高田市	18.3	大和高田市	16.3	大和高田市	14.7	大和高田市	13.2
大和郡山市	12.7	大和郡山市	12.1	大和郡山市	11.8	大和郡山市	11.5	大和郡山市	11.1
天理市	9.2	天理市	9.5	天理市	9.8	天理市	10.5	天理市	10.8
橿原市	12.3	橿原市	11.5	橿原市	10.6	橿原市	10.0	橿原市	9.7
桜井市	17.3	桜井市	15.4	桜井市	13.3	桜井市	11.6	桜井市	10.5
五條市	20.1	五條市	18.9	五條市	17.0	五條市	16.3	五條市	16.4
御所市	25.8	御所市	25.6	御所市	22.4	御所市	19.0	御所市	16.0
生駒市	5.0	生駒市	5.0	生駒市	4.5	生駒市	4.8	生駒市	4.7
香芝市	21.6	香芝市	22.2	香芝市	22.6	香芝市	22.1	香芝市	21.3
葛城市	13.9	葛城市	12.9	葛城市	11.5	葛城市	10.1	葛城市	8.6
宇陀市	21.5	宇陀市	21.3	宇陀市	21.1	宇陀市	19.4	宇陀市	18.6
山添村	24.6	山添村	23.0	山添村	20.6	山添村	18.7	山添村	16.9
平群町	11.1	平群町	11.7	平群町	12.1	平群町	13.8	平群町	14.4
三郷町	12.0	三郷町	10.2	三郷町	8.4	三郷町	6.7	三郷町	5.0
斑鳩町	11.0	斑鳩町	8.7	斑鳩町	7.7	斑鳩町	7.4	斑鳩町	7.1
安堵町	13.8	安堵町	12.5	安堵町	11.2	安堵町	10.1	安堵町	7.7
川西町	20.8	川西町	21.1	川西町	18.9	川西町	16.1	川西町	11.6
三宅町	19.6	三宅町	17.3	三宅町	15.1	三宅町	10.8	三宅町	7.1
田原本町	11.8	田原本町	12.1	田原本町	11.4	田原本町	10.1	田原本町	8.3
曽爾村	21.0	曽爾村	20.5	曽爾村	20.6	曽爾村	19.5	曽爾村	16.8
御杖村	15.0	御杖村	14.9	御杖村	13.9	御杖村	12.4	御杖村	10.6
高取町	19.0	高取町	16.7	高取町	14.7	高取町	14.6	高取町	14.2
明日香村	22.2	明日香村	20.8	明日香村	19.0	明日香村	17.7	明日香村	16.5
上牧町	26.4	上牧町	26.8	上牧町	23.8	上牧町	20.1	上牧町	16.1
王寺町	17.6	王寺町	17.9	王寺町	16.9	王寺町	15.7	王寺町	13.2
広陵町	21.4	広陵町	20.3	広陵町	18.0	広陵町	15.7	広陵町	14.0
河合町	14.3	河合町	17.1	河合町	17.9	河合町	17.8	河合町	16.7
吉野町	15.4	吉野町	13.6	吉野町	12.5	吉野町	12.3	吉野町	10.9
大淀町	13.3	大淀町	10.0	大淀町	8.8	大淀町	8.1	大淀町	7.4
下市町	16.8	下市町	16.8	下市町	16.3	下市町	15.7	下市町	15.9
黒滝村	18.5	黒滝村	16.5	黒滝村	13.7	黒滝村	11.6	黒滝村	9.2
天川村	13.8	天川村	13.1	天川村	12.5	天川村	11.9	天川村	10.4
野迫川村	21.0	野迫川村	18.4	野迫川村	15.8	野迫川村	15.3	野迫川村	13.6
十津川村	8.9	十津川村	8.2	十津川村	7.1	十津川村	6.1	十津川村	5.7
下北山村	18.9	下北山村	18.9	下北山村	19.0	下北山村	17.9	下北山村	15.4
上北山村	16.2	上北山村	15.5	上北山村	14.5	上北山村	12.6	上北山村	10.4
川上村	9.3	川上村	8.0	川上村	8.6	川上村	8.4	川上村	7.0
東吉野村	22.6	東吉野村	20.6	東吉野村	18.1	東吉野村	15.9	東吉野村	13.4
県平均	14.8	県平均	14.5	県平均	13.8	県平均	13.1	県平均	12.2
全国平均	11.8	全国平均	11.2	全国平均	10.5	全国平均	9.9	全国平均	9.2

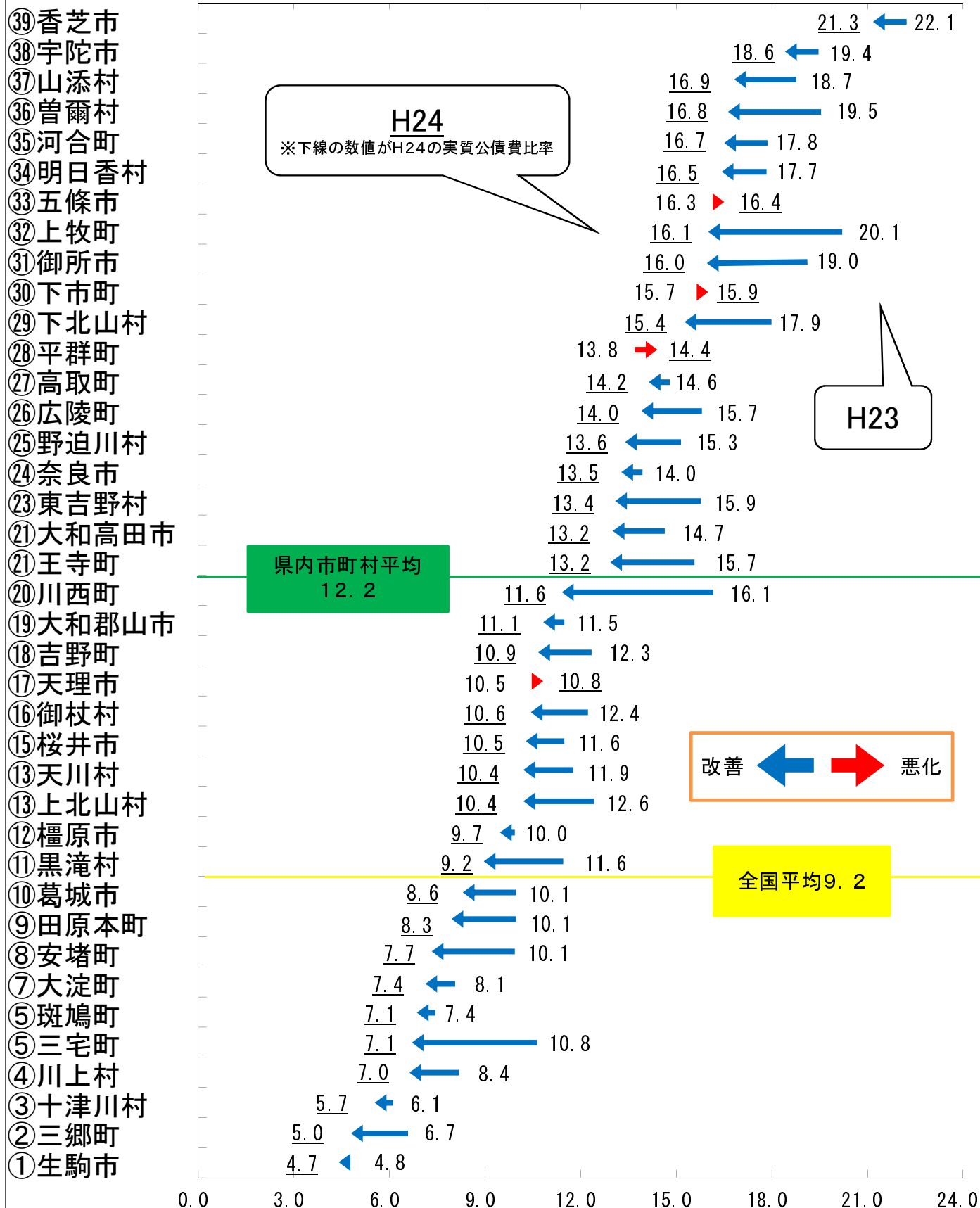
奈良県内各市町村の実質公債費比率の対前年度比較

資料22

○前年度より改善した団体数は35、悪化した団体数は4。
○川西町、上牧町などの改善ポイントが大きく、一方、平群町、天理市などの悪化ポイントが大きい。



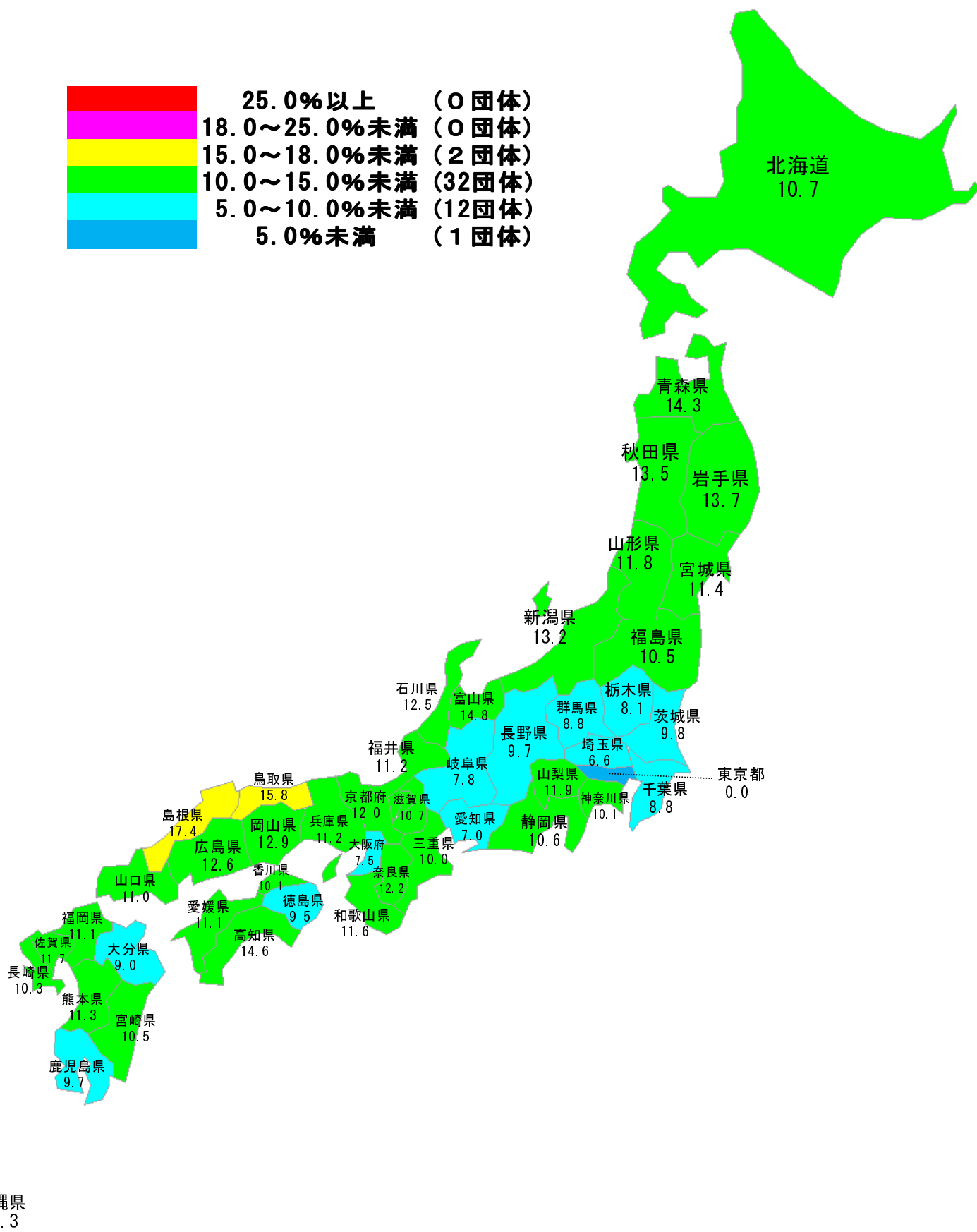
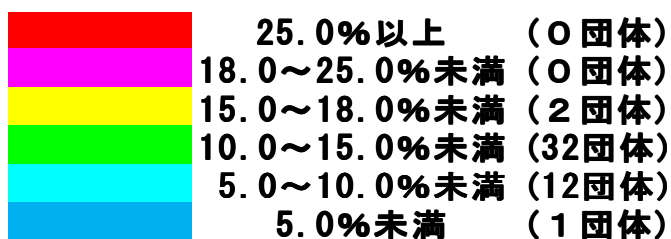
※○内の数字は、県内順位



平成24年度各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)の状況

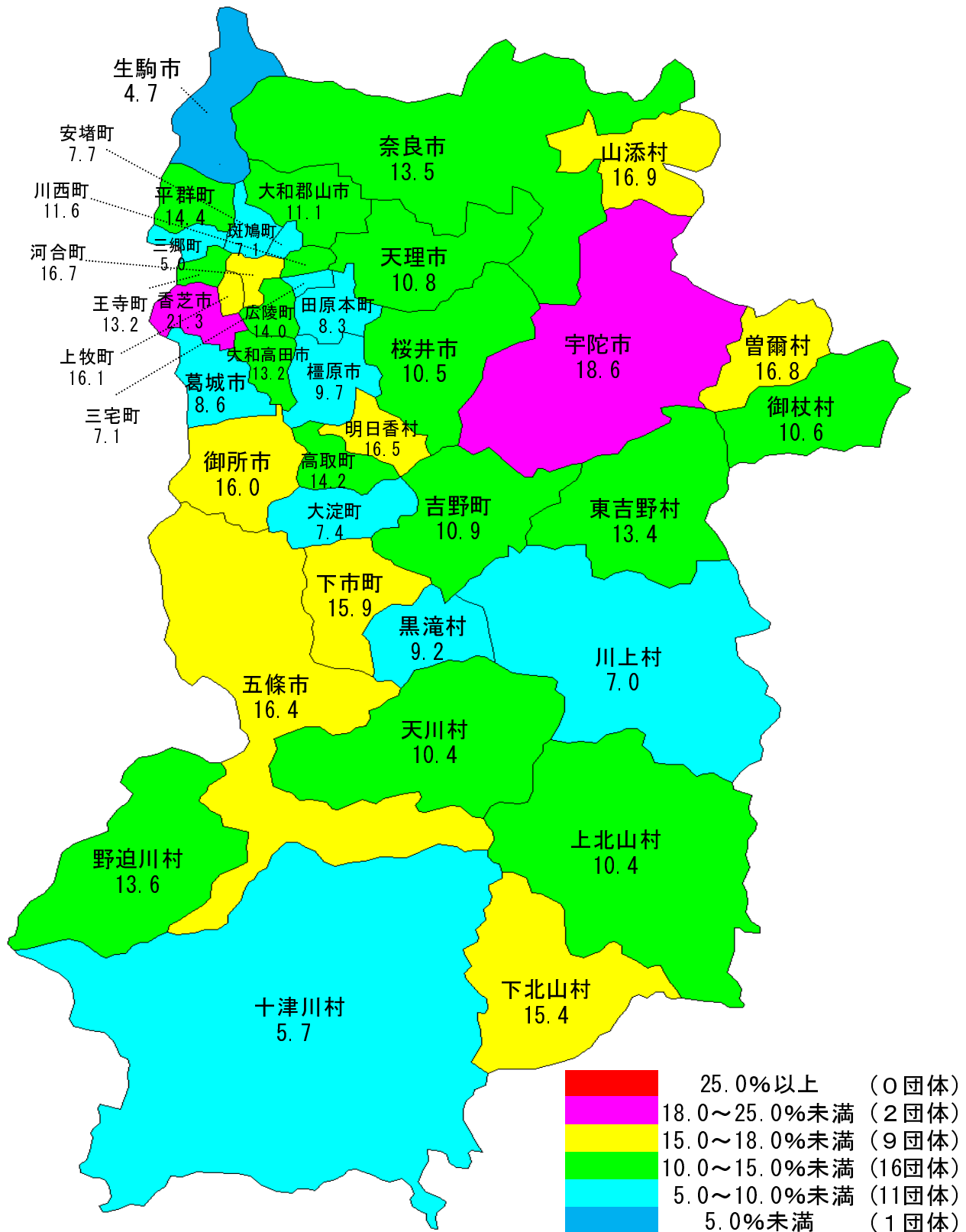
○奈良県内市町村の平均は12.2%。(全国平均は9.2%)

○東京都、埼玉県など13団体が10%未満と特に低く、島根県、鳥取県が15%以上と特に高くなっている。



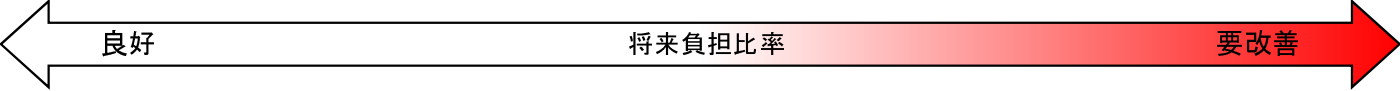
平成24年度奈良県内各市町村の実質公債費比率の状況

○実質公債費比率の県内市町村平均は12.2%。(全国平均は9.2%)
 ○香芝市、宇陀市が18%以上と特に高く、生駒市、三郷町など12団体が10%未満と特に低くなっている。

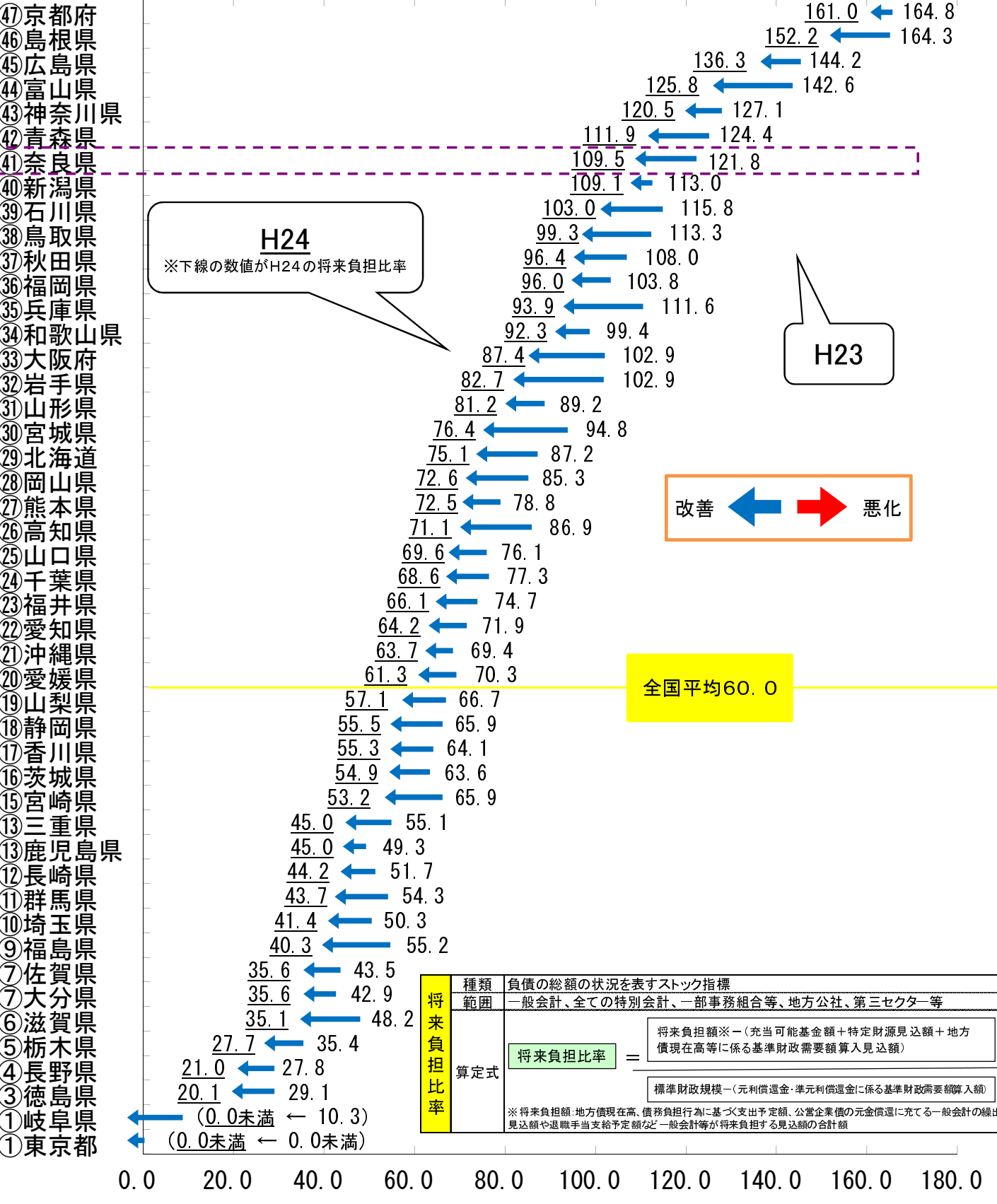


各都道府県の将来負担比率(市町村平均)の対前年度比較

○将来負担比率の全国平均は9. 2ポイントの改善、県内市町村平均が12. 3ポイント改善した結果、全国平均との差は縮小してきているものの、依然として全国平均を上回っている。
○改善の主な要因は、公営住宅建設事業債、教育・福祉施設等整備事業債などの地方債現在高の減少。

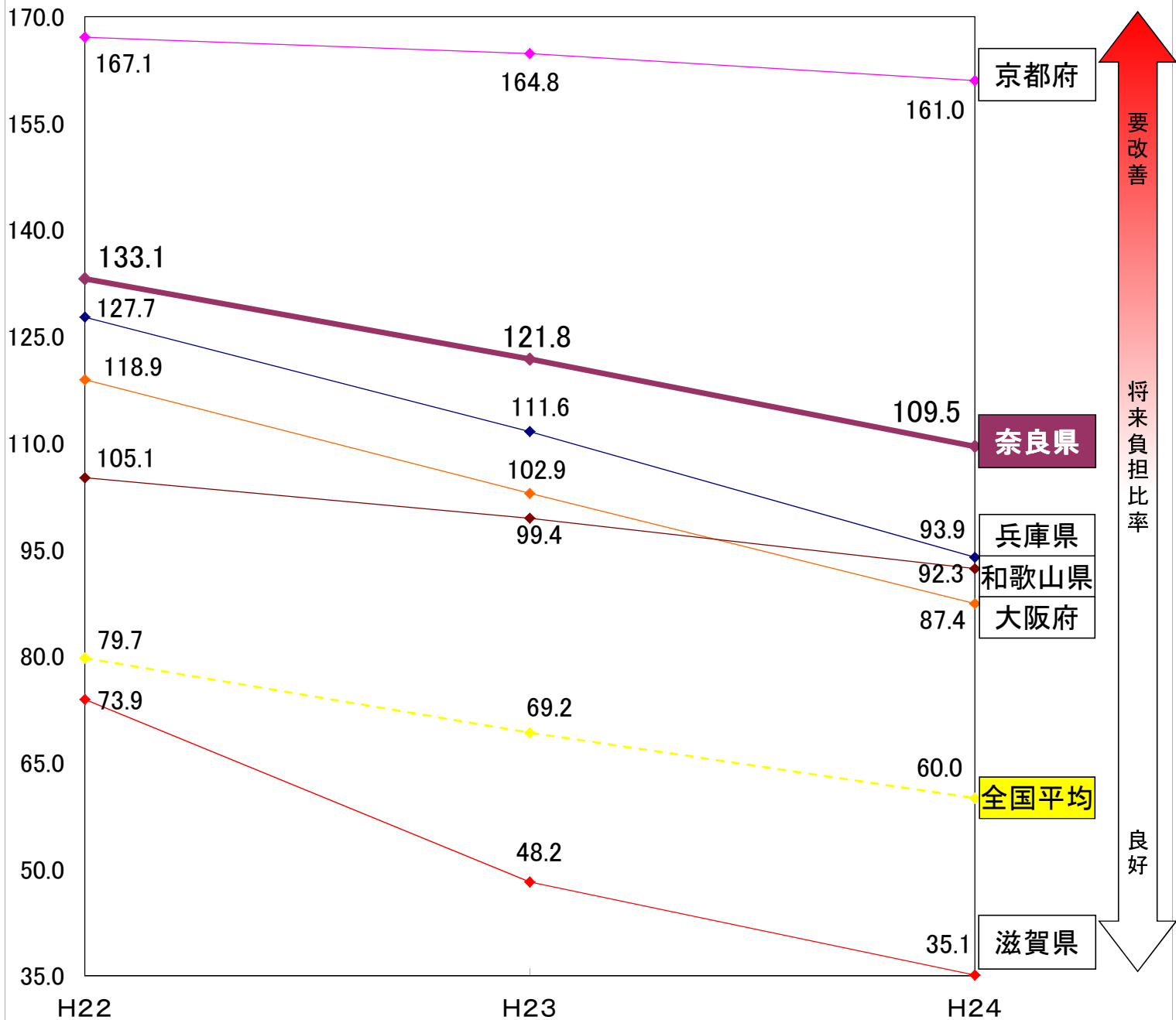


※○内の数字は、全国順位



近畿2府4県の将来負担比率(市町村平均)の推移

○県内市町村平均の将来負担比率は年々改善傾向にあり、24年度決算では109.5%となったが、近畿2府4県では過去3ヶ年度ワースト2位を推移。

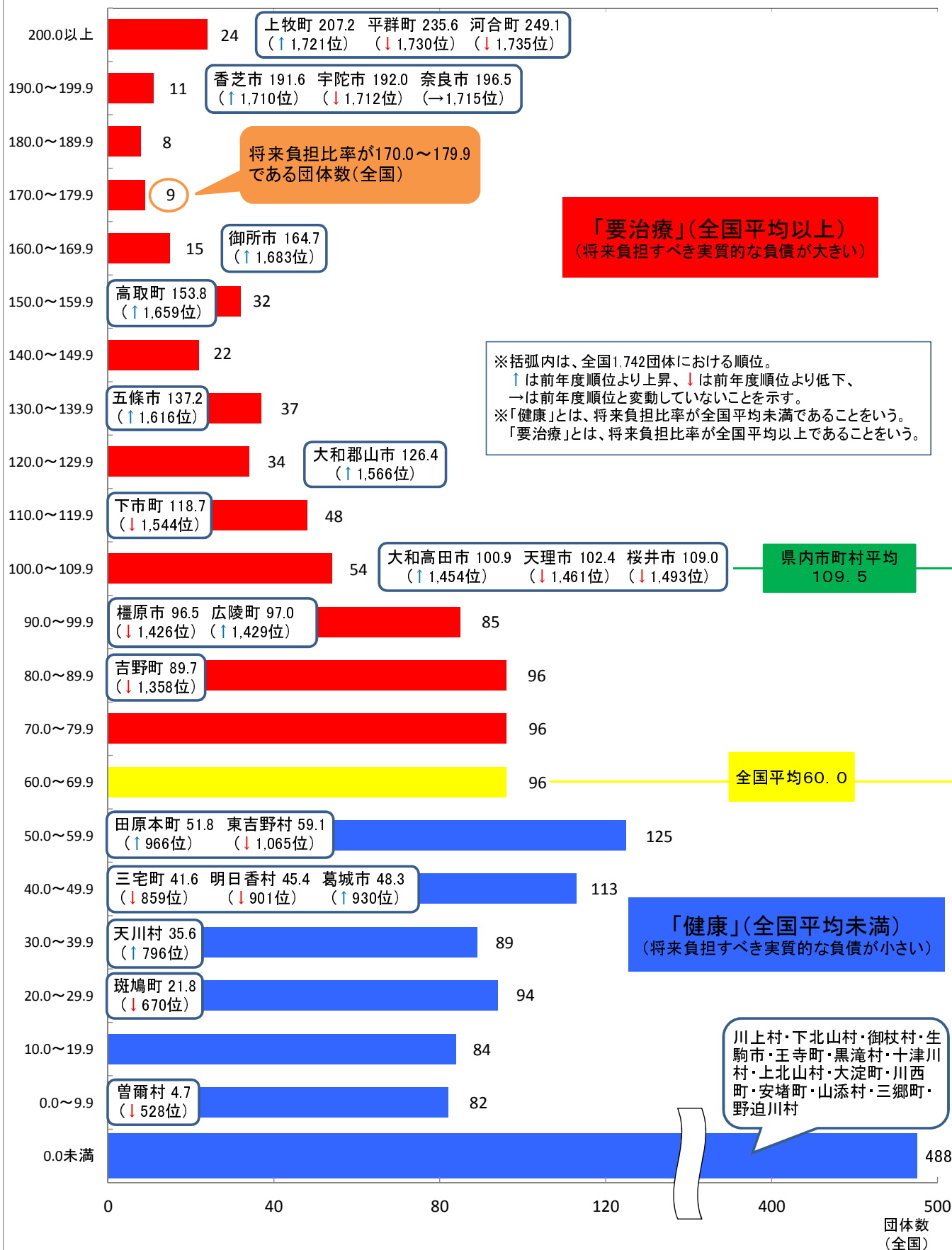


	H22		H23		H24	
	将来負担比率	順位	将来負担比率	順位	将来負担比率	順位
滋賀県	73.9	1	48.2	1	35.1	1
京都府	167.1	6	164.8	6	161.0	6
大阪府	118.9	3	102.9	3	87.4	2
兵庫県	127.7	4	111.6	4	93.9	4
奈良県	133.1	5	121.8	5	109.5	5
和歌山県	105.1	2	99.4	2	92.3	3
全国平均	79.7		69.2		60.0	

平成24年度全国市区町村における奈良県内各市町村の将来負担比率の状況

資料27

○全国1,742団体と比較すると、川上村、下北山村、御杖村などの順位が低く、河合町、平群町、上牧町などの順位が高くなっている。
○全国平均以上の団体数は17、全国平均未満の団体数は22となっている。



要改善

将来負担比率

良好